伊、英國提議に贊成

【羅馬三十一日發電】イタリー政府は賠償問題解決に關する聯合國專門委員會に米國の參加を要請する聯合國の聯盟勸誘状を米國に送らんとする英國の提議に贊成した

佛國から震災救護船

【ツーロン三十一日發電】佛國政府は日本罹災者救濟の爲め東京に衛生隊を設立する事に決し海軍々醫總監に命令を發して直に準備に著手した佛國政府は日本震災救濟委員と打合せの上十一月二日マルセーユを出帆して日本に向ふポール、レカ號で罹災民に供給すべく多數の衣服を輸出す筈

前獨皇太子歸國説

【アムステルダム一日發電】獨逸前皇太子は近日の内獨逸に歸還するだらうとの風説を傳ふるものがあるが和蘭政府は其公報に於て獨逸前皇太子が和蘭を去ることにつき同國政府には未だ何等の交渉も行はれて居らぬとの旨を發表した

土新内閣組織承認

【君府三十日發電】イスネット、ペシヤは大統領ケマルペシヤの要請に依り新内閣の組織を承認した

外國貨幣搬入解禁

【莫斯科三十一日發電】露國政府は外國紙幣及び金銀貨幣の國内搬入に關する制限を取消し搬入自由にしたが右は外國貨幣の搬入に依り露國紙幣相場が動搖する心配がなくなつたからである

米國金鑛採掘權獲得

【奉天二日發電】勞農政府は米國に對し黑龍江北部カラル河沿岸の金鑛採掘權を二十ケ年間附與する事を契約した

支那の無電權

米國に附與される

【北京一日發電】懸案となつてゐた無線電信所の建設について北京政府に於いては愈々之を米國に對して許可することに決定した

參戰借款書換苦惱

【北京一日發電】中日實業社長高橋陸郎氏は參戰借款の書替へ及びこれに擔保を入れしむべく交渉を進めつゝあり曹錕氏は之れを内諾せるも新聞及び議會の反對に因り行き惱み中である

外交團の對支通牒

【北京一日發電】外交團首席公使は支那政府に對し一通牒を送つた右は目下支那北部全體に多數入込んで居る露國窮民の救濟問題を國際聯盟に訴へて取計らつて貰ふ様同政府に注意を與へたものである

吳氏の密使逮捕さる

【奉天二日發電】吳佩孚氏は浦鹽に本部を置き赤軍不逞鮮人馬賊等と連絡をとりポクラニチア方面より東支鐵道の治安を亂さんと計畫中ポクラニチア附近にて鐵道守備隊長張宗昌部下の爲めに吳佩孚氏部下の一人なる張國臣なる者が逮捕されたが同人は吳佩孚氏の委任状と現金六萬圓を所持してゐた

日本女子參政聲援

北京婦人示威運動を始む

【北京一日發電】日本女子參政會は電報を以て法制審議會の否決した女子參政權問題につき各國女子の聲援を求めて來た爲め北京の女子參政共進會は大いに之を憤慨し全國婦女會に通電して示威運動を爲すことに決定三十一日有力者多數の集合を求めた上左の二項を決議した

一、國際間の輿論に從ひ日本の女子參政權運動を援助すること

二、通電を各省婦女會に發し一致の聲援を爲すこと

黎元洪氏別府に向ふ

【北京一日發電】支那前大總統黎元洪氏は十一月七日上海發日本別府に向ふ筈である

急を要する事業費は

追加豫算として議會に提出

【東京電報】大藏省では大正十三年度の豫算編成に關し一日深更まで商議する所あり二日各省に廻付し取敢ず豫算閣議に附議の豫定であるが大體その方針としては十二年度の實行豫算を基礎とし出來得る限りの緊縮を行ふこととし今後の復興事業にも莫大の經費を要することとなれば本豫算は十二億圓以下に切詰らるべき模様で已むを得ぬ新規要求は勅令に依り新に費用を要するものは之を一括し追加豫算として議會に提出の豫定であると云々

香港地方洪水

【香港三十日發電】二十九日來...

坂西中將の顧問説は虚報

帝國麥酒活躍

道地方費改正案

【東京電報】一日閣議に於て朝鮮道地方費令中改正制令案を附議決定した

豫算閣議

實行豫算概定

【東京電報】豫算閣議第二日は二日午前十時の閣議後開會陸海軍緊縮節約に基づく經費節減分の爲め之が削減額二百餘萬圓を國庫剩餘金より實行支出を爲すことを決定し更に内外重要政務を審議した後前日に引續き十二年度實行豫算につき協議する所あり大體の決定を見正午散會した

普選討議

法制審議總會

【東京電報】臨時法制審議會總會は二日午後一時三十分より永田町首相官邸に開會穗積總裁の開會挨拶に次ぎ倉富主査委員長より選擧法改正に關する主査委員會の經過報告あり一、納税資格の撤廢一、年齡を二十五歳以上の男子とすること一、同一市町村に六箇月以上居住するを要すること等につき討議決定大いで被選擧權に關し二三...

政友改革派申合

【東京電報】政友會の改革派は一日午後六時から丸の内ステイションホテルに例會を開き左の申合せを爲した

姑息なる改革を排し刷新一念を貫徹する事

附帶申合

幹部の組織は前總裁の方針を踏襲し鳴體に因らず適材適所主義を採用すること

辭令

【東京電報】二日附を以て左の如く辭令を發表された

教科書調査會委員被仰付 陸軍中將 津野一輔

同 宇垣一成

教科書調査會委員被免 臺灣總督府事務官 佐藤勸

任新竹州知事(二等) 同祕書官 小林音八

兼任臺灣總督府參事官(二等)

南部顧問官後任

南部樞密顧問官逝去につき其後任として二日左の如く辭令あつた

樞密顧問官 倉富勇三郎

任文官高等懲戒委員長被仰付 補會計檢查官懲戒裁判所長官

安取割戻交渉

仲買組合結束

【安東支局特電】安取仲買人間では最近打續く財界の不況と震災に伴ふ國境貿易の不振に銀資金の需要著だしく減退せる爲め各店共經營困難に陷つた結果過般月來組合を...

副業奬勵と施設

既存のものから助成する方針か

產業施設の一端として朝鮮副業品共進會が鮮人側からも至大の好感を以て迎へられ豫期以上の成績を以て終始したことは殆ど一般の認むる所となつて居るが總督府にては最後の目的を如何なる施設につて達成せしむるかにつき非常なる注意を拂いてゐる之れに對する當局の意嚮は既存のものにつき之れを助成發達せしむべく他は今後發達せしむべき副業の種類につき適當の調査と研究とを行ひその獎勵上必要なる資料を供せんとする...

東拓へ七百萬圓融通

【東京電報】東洋拓殖會社は滿洲救濟資金の貸出や今後償還期の到達する社債支拂準備の爲め社債發行の計畫を樹てたが目下の金融状態は之を許さぬ爲既報の如く日銀に對して借入金の融通を交渉中の處今回日銀は愈々其申込みに應じ要求額約七百萬圓を日本興業銀行に融通し興業銀行は日銀より得た資金を以て東拓の振出した手形を日歩二錢二厘で割引する方法を採用することゝなつた而して手形の期限は短期のものとし東拓に於ては償還資金を調達する迄手形の期限到來毎に書替へしむるものであるといふ

北滿洲の邦人勢力(上)

南北滿洲の六大都市を視察して

朝鮮火災社長 河内山樂三氏談

滿洲各地を視察中であつた河内山朝鮮火災社長は一日夜歸城したが其談に曰く

約三週間に亙り奉天を振出しに奉天、鐵嶺、長春、哈爾賓等の旅順の各地を視察したが各地共邦人の市街は新開地に於いて通りの施設を行つた丈けで建築、道路、防疫設備等實に寄せりと云つていゝ位になつてゐる、殊に哈爾賓の如きの規模が頗る雄大であつての大部分は煉瓦造りであるめて行つた自分の眼には一い現象が與へられた。...

商議選擧形勢

新顔弗々出現 二級戰は混沌

京城商業會議所評議員選擧は愈々一ケ月後に迫り既に會議所にては一日より選擧人名簿の閲覽を開始したが今後時日の經過に從つて選擧界は相當色めき渡るべく就中として出馬に決定せるは一級に於ては高樹章之助、戸田春藏、増田三穗、實銀の増田眼藏の四氏にして又現に二級議員の戸島祐次郎、陣内茂吉の兩氏は今年は一級より打つて出づべく既に猛烈な運動を開始した模様である現在一級議員中再出馬に決せるは釘本藤次郎、西崎源太郎、高橋章之助、濱銀藏、相龍、辻本嘉三郎、古城龜之助...

京電發電所新設

(京城測候所員談)

京電會社にては現在鐵路の變電所の他に和泉町に變電所並に配電所を設置するとゝなり既に建築及び電線等の取付に著手し居れるが一日附を以て總督府に配電所設置認可申請書を提出せりと元來配電所の設置は配電の設備を臨るべきものにて變電所以外の配電故障は之れが爲め大に緩和さるべきを以て同社は今後の和泉町配電所を以て東大門にも之れを設置して市内東半部に供電する豫定なりと而して右和泉町配電所の所要經費は配電所費一六四、六〇〇圓、送電線路變更工事一四、一〇〇圓、配電線路變更工事三三、四九〇圓合計二一二、一九〇圓にして認可の都合にも依るべけれど本年十二月末日を以て竣工の豫定なりと

米作第二回豫想

【東京電報】十月卅一日現在の第二回各地米收穫豫想は來る十四、五日頃發表の筈なるが第一回の五千八百卅五萬九千五百四十九石に比し多少の減少を見るであらうと觀測される

大阪コール二厘安

【大阪電報】金融會は月末貸出資金の回收續々あり市場は潤澤となり短氣コールは軟勢を辿り二日市場は翌日物二錢二厘乃至二錢無條件一錢九厘乃至二錢と二厘方前日より低し長期物は保合

公會私會

定例局部長會議

總督府にては二日午後零時より本府第一會議室に於て定例局部長會議を開催總督以下在京局部長列席諸般の政務に付打合をした

◇朝郵專務更迭披露

朝郵專務松崎時勉氏が日本郵船へお里歸りをする事になり其後任に日郵上海支店長の原田鋼吉氏が就任する事となつたので原田朝郵社長は二日夜七時から京城官民有志百餘名を朝鮮ホテルに招待し兩氏の離任、就任の披露宴を張つた、原田社長の挨拶に對し松寺法務局長來賓を代表して挨拶を述べ盛會裡に八時半散會した

鮮米協會組織協議

京城に於ける穀物貿易商組合員は一日午後四時より穀物信託に會合して鮮米協會組織に就て協議する處があつたが各地にても過日の代表者會議に依つて決定したる事項に就て同樣目下打合せ中であるから近く總會を開いて規約を承認し同時に直に事業を進めることゝなるであらう只今の豫定では天日氏等の東上委員は七日當地出發の豫定であると

水產資金融通

新らしき試み

朝鮮に於ける水產資金は從來金融業者に之が充分の理解なかりし結果殆ど顧みられず北鮮方面に於て毎年若干宛の明太魚漁業資金が殖銀の手を經て表面不動產金融の名目の下に所謂網元に融通されて居れるも之迚も頗る危險視され可及的之を回避せんとしつゝある有樣にて年收穫一億圓に達せんとする水產業の將來に對して頗る憂慮されて居るが昨春の如く成鏡南道に新たに漁業組合が今年度より同道の漁業組合聯合會に入り會し金融組合の手を經て更に水產資金の融通を受くる事となりたるは從來閑却され居たる水產業金融に對する一進步と云ふべく總督府に於ても此の間多少の危險視されて投資せんとする向もありたれ共試驗的に斷行する事にしたる趣きにて之れが成績の如何に依つては將來各地組合に對しても同樣金融の途を開く計畫の由にて關係者一般に於ても其成績に對しては頗る注意を拂つてゐる模樣である

人事消息

▲山根政治氏(撫順滿鐵病院長) 一日夜入城朝鮮ホテルへ

▲河原春作氏(文部省參事官) 一日入城同上

▲長野直彦氏(本社編輯局長) 三日午前十時京城驛發東上

▲細谷五郎氏(軍法務部長) 旅順大連へ出張一日朝歸任

ヨシアシ

新發電所は遲くるるとも中止はせぬと武者京電專務は言明した、一時料金値下の方はどうする氣かい

◇

復興計畫要綱を復興院から發表した、時してたより大變小じんまりとした計畫だ。

◇

六十間だのヤレ五十間だとの騷いだ主要幹線街路も十五間以上廿間たつ騷いのよりこの方がいゝい。

◇

復興事業費も市債でやる、富籤附きでやるのはケチなやうだがコレもこれでいゝい。

◇

普選案と既成政黨、普選案と今期議會、何と言つても差當りこれ以上の見物は無からう。

◇

普選案で政府と衝突して解散までやる時の政黨はあるまい、でもマアあの鬪章かたはどうか。

◇

政府は普選案では解散までやる決心は十分にある、都合に依つては解散後普選を緊急勅令でやるだらう。

朝鮮國鐵改良に就て(一)

安藤京鐵局長談

東海道は大暴風雨

電信電話全然不通となつた

大阪地方高溫

內地天候

近く恢復する

成鏡線新隧道

二日愈よ貫通

不用地拂下

守屋休職知事

辭意聽許さる

東取決議撤回

正誤

公示催告

京城地方法院

軍馬競賣

一、拂下頭數 六十頭

一、場所 龍山騎兵

一、競賣日時 十一月十三日午前九時

大正十二年十一月三日 第二十師團司令部

商業登記公告

平壤地方法院

株式會社 山口銀行京城支店

京城府黃金町二丁目 電話本局五八五・八六 資本金 一千五百萬圓 本店 大阪市

工事請負入札

大邱府驛前 唯家旅館 電話長四七番

株式の諸取引

大阪株式取引所取引員 同堂島米穀取引員

松井商店 大阪市北濱一丁目

毛糸 英國製 ビーハイブ

スエーター、スカート、チヨツキ、肩掛類に適はしい色が澤山揃ひました

外國毛糸專門輸入元祖 京城明治町二丁目 米倉毛糸店 電話長本局一三一四番

共樂園は時代の要求に應ずべく節約を信條として廉價實行の魁

京城府黃金町一丁目五五番地 共樂園

電信科生徒募集 約三十名

京城鐵道學校

內科 小兒科 平壤府大和町 藤本醫院 入院室設備あり 電話一二五三・一二〇〇番

產婆 看護婦 補缺生徒募集 十一月一日より夜間教授開始

京城私立 產婆看護婦養成所

綿糸、縫糸、毛糸 スコツチ 女子技藝材料各種

名古屋中區末廣町 糸彥合名會社

各種電燈裝飾器具卸小賣 マツダ瓦斯入電球 特約販賣

京城明治町二ノ六六 岡商會

日支共同巡視の收穫

警備交渉開始か

輯安縣は馬賊と不逞鮮人の巣窟

支那側警備充實の急

安東領事館　吉田書記生談

九月二十四日以來東邊道尹公署王外交科長と行を共にし輯安縣に於て平北警察部福岡警務課長、楚山警察部市岡警部並に惠山鎭署長油布德一氏等と落合ひ約三十六日間に亘り惠山鎭より安東に至る鴨綠江沿岸の警備、鮮人の生活、日支官憲の實際等を觀察して去る二十九日歸任した安東領事館警察部吉田爲三郎氏は長途の疲勞もなく視察狀況につき往訪の記者に左の如く語る（安東縣）

今回決行した日支合同視察は既に去る八月以來決定の事實であつたが母國震災問題の突發に遲延し今日漸く其目的を遂行した譯である元來

此の計畫は

日支兩國官憲に於て交渉殆んど一致したる國境警備の實情並に由來懸案となつて居る不逞鮮人及馬賊狀態等を根本的より探究するを目的として決行されたものである、露國當局の立場としては聊か他意を懷く點もあるが、要するに鴨綠江一帶の兩岸に於ける警備機關の日支彼我の優劣は實に甚だしきもので巡視した長白、輯安、臨江、寬甸の四縣を通じ殆んど完備せるものなしと云ふも敢て過言ではない、之は同行の王外交科長も痛切に認めて歸任復命の上省長に對し相當の建白を爲す筈である、之れ一に重要の關係に依るもので

就中輯安縣

の如き其不備と不秩序な點に就ては寒心に堪えざるものがある、それかあらぬか同縣下に於ける馬賊の不逞鮮人の數は四縣中の最なるもので一面馬賊者の監督如何に依るとは謂へ又此の缺陷と不備を明かに物語つて居るのである、對岸地帶に於ける鮮人の生活狀態は比較的安全であると見ると聞くとは聊か異なるの差があるかの觀である不逞鮮人の潛伏狀態は大體に於て對岸奧地深くには顯る微弱であるが要するに目下は稍小康狀態を呈して居る今之を巡視各縣に就て見ると長白縣は

[illegible]

（全國）

商議大會大連提案

滿洲產業樹立の提案は撤廢して

更に四議案を提出

【大連】去る一日から名古屋に於て開催されつゝある全國商業會議所聯合大會へ大連商議より滿洲產業政策確立に關する提案を爲すこととし委員會に於て可決した事は既報の通りであつたが其後委員會は該產業政策確立に關する提案を改めて

（一）滿洲金融梗塞緩和

（二）滿洲米の輸出解禁

（三）滿洲生產品に對する輸入稅の減免

（四）震災地方の倉庫其他運輸設備復舊

の四案に取纏め提案することとし同會議へ列席の臨時副長龍崎正路氏は既に二十八日出帆のバイカル丸で出發主催地名古屋へ向つた右四案の內第二第三案は共に鮮滿經濟上密接の關係を有するものである其原案は左の如し

▲滿洲米輸出解禁を支那政府に交涉方要望の件　滿洲に於ける水田事業は米價昂騰の際異常の發達を遂げ今や耕地五萬町步籾年產額百二十萬石に達し更に地下水灌漑を利用せば約百萬町步を水田化し年額玄米一千萬石を收穫し得べし然るに支那政府は彼の防穀令に據り米穀の輸出も亦之を禁止せるを以て大正七年來頻りに之が解禁に關し交涉を試みたる結果支那地方當局との間には奉天省に於ける米穀產額の二分の一を限度として輸出を許可する旨承諾を經たるも未だ中央政府の諒解を得ざるが爲に事實上海關通過不能の狀態にあり今若し之が解禁を見んか滿洲產業開發策の一たる水田事業の發達を助長し本邦重要食料を補給して米價を調節し更に進んで滿洲水田の六割を經營せる在滿鮮人多數の安定を得せしめ殊に一擧兩得の策と爲す故に政府は此際支那政府に交涉し速に滿洲產米輸出解禁の方策を講ぜられんこと切望す右建議候也（總理、外務、農商務、各大臣拓殖事務局長宛）

▲滿洲生產品に對する輸入稅減免方政府に要望の件　關東州及滿鐵附屬地に於て其の產額僅少にして本邦內地に不足せる物品に對しては是れが輸入稅を減免し其供給を充分ならしむるは滿洲の產業開發を助長するに於て眞に一擧兩得の方策なり政府は今回關東地方の大震災に依り物價調節上同地方に牛產する食料品等七品種の輸入稅を免除せるも更に滿洲より從來內地に補充しつゝある小豆、胡麻甘草、大豆油、硬化大豆油に對しても輸入稅を免除せられんことを望む

右建議候也（總理、大藏、農商務各大臣、關東長官、拓殖事務局長宛）

商議選擧委員

【大邱】來る十五日擧行せらるゝ大邱商業會議所議員の改選に選擧委員として左の諸氏を選定せる旨公表した

伊藤吉三郎、向坂庄作、李丙學、中西彥三郎、小倉武之助

曙光を認めた

安東公證規則問題

領事館より外務省へ申請

【安東縣】安東市民の既得權たる借用權の運用を妨げたまゝ在再今日に至つた安東借地權公證規則問題は其後當事者間に於て絕對秘密裡に附せられ所謂知らしむ可からず寄はしむ可からずの態度に出でたので當として其赴く所を知らざる有樣であつたが本問題は既に本紙に於て既報の通り領事館としては規定の權能なく當然實行に移り領事館に於て規定發布すべきものに決し關東新任西澤領事官として研究を累ねた結果具體的成案を見るに至つたので之が理由並に事情を具し去る二十八日外務省に向け認可申請の手續きに及んだので遲くも來月中旬頃迄には正式發表を見るであらう

新義州貿易額

【新義州】客月中の新義州港貿易額は輸出四十二萬七千十圓、輸入百八十萬五千九百五十三圓合計二百二十三萬二千九百六十三圓で前年同期に比較すると輸出に於て三萬三千五十七圓輸入に於て四十一萬二千百六十一圓の孰れも增進を示してある此內輸入側の好況は機械、鐵、綿絲布の出增に原因し輸入は相變らず粟、棉毛絲、石炭、鐵、陶器等の人蔘等であつた、更に對內地貿易は移出入額は三十五萬五千百四十三圓內移出二十五萬

……百三十六圓は就職地方震災の爲其の移出額八百十九石二萬六千七百五十錢の高價で氣配強硬を呈したのである然し其後諸種の緩和材料に依つて調和され其の勢には好變も無く却て鉅額下落が原因となり後では震災前より下落した、米の仕向地は下關の二百二十石を筆頭に大阪の二百十九石門司の百八十石が主なるものであつた又移入では鐵條竿板及鐵線釘類が好況で一萬三千二十六圓これは新義州が建築界の好調から相當木品の入荷を招致した譯である

成功した鮮魚凍結法

牧の島水產試驗場の實驗成績良好

算盤は充分持てる筈

【釜山】既報の通り今回試食會を催した牧の島水產試驗場の鮮魚凍結研究は漸々進んで今では僅になつて居るが此研究の擔當者として久しく之に沒頭して居る同所小倉技師は語る、鹹水凍結の方法は早くから歐米各國でも熱心に研究されて居る事で歐米各國では寧ろ鮮魚よりも肉の貯藏と云ふ點から出發されたものである元來凍結は其要する時間が短ければ短い程其の品質を損じないもので此の點から云ふと本場で試みて居る鹹水凍結は空氣凍結に比しはるかに短時間で出來るのみならず其設備も簡單であるから非常に便利である只不便なのは鹹水の浸透で之について學理的方面から種々獨逸あたりでも其除去法が研究されて居るが未だ完全なる方法が發明されて居ない自分は豫め此除去の方法については全く獨逸あたりで研究されて居る處と方面を替へ外部の遮斷方法として凍結すべきものに脂肪を塗つて見た處案外成功して完全に鹹水の浸透を防く事が出來た凍結に要する時間は物によつて多少の相違があるが約二時間にて完全に目的を達し得る而して之れを貯藏する時は夏期にても優に五晝夜を保つ事が出來る然も五日毎に凍結を反復するに於ては何回繰返すも何等品質を損ずる憂ひはない多期であれば一週間以上大丈夫であるから釜山から正月の魚を東京に送る位なら

關東州外駐在事務官會議

【大連】

順天地主懇話會

【光州】

葭濱氏の

異議申立却下さる

獨立の生計を營まずとの理由て

更に道知事に不服申立

……同居してゐるのであつて、勿論其妻子に關する生活費は自辨し且つ共同の入費に就ては割合を以て之を負擔し決して父の扶養を受けてゐるので々棟を同じくして住居し居ると言ふのみで全然獨立の生活んでゐる者であり府廳の解當であるから、右府廳の異の却下を取消し改めて選擧する者との判決？を得たい事に對して不服申立を申請は道知事である、此問題は道知事が果して如何なる見深い問題である

道路品評會褒賞授與

【公州】忠北道城郡廳の主催にかる道路品評會の褒賞授與式は去る…日午前十時より同郡廳內に行した久間郡廳庶務課長の挨……

鷺梁津から仁川へ

飲料となる迄の水の苦心

無駄に使ふと因果は覿面

哀れ市民は籠の魚

……用られたもので傳染病流行の際に最も必要なものである又之に入してから濾過する迄の間に何等の害を及ぼさぬ程に消滅する次に沈澱池の作用は珍奇な施設もなく水は稍く濾過池に送られ前述の複設備に依つてここで初めて無害の透き通つた水となつて淨水池に送られるが其間の濾過池には各掃除物が設其他機關から出る排汽を一集めて鍋爐に冷水を循環しせしむる冷汽器二臺自動給二臺瓦斯機一臺等が備へての如く上水は平素一般か戰場に飲めるものだと思つて水は複雜な手數が加へられ多數の人の口に入るのだ……

……の事情を知つたら到底濫費する等の事は出來ない筈だ大正元年度の給水戶數二千百四十八戶は六年末に三千二百三十二戶に達し十一年末には四千六百三十六戶を算するに至つた順序よく雨が降れば斷水の憂ひは無いが一朝旱魃に遭遇したら氣の毒ながら市民は籠の魚同樣慘めな事になる上水道は多額の經費を投じて市民の保健の爲めに設備されて居るから之を節約するのは當然の事であるが夫れ以外に水を濫費した爲めに市民一般が斷水の憂目に逢つたら夫れこそ百年目だ後悔は先に立たず臍を嚙むとも豈夫れ得べけんやだ吾等の生命を保護する爲めに暴飲暴食を愼むと同樣に水も無駄をせぬ樣にして欲しい（おはり）

專賣支局移轉

【大邱】豫て錦町に新築工事中なりし大邱專賣支局の廳舍竣工を告げたので東雲町の假廳舍より二十九日卅日の兩日に亘り移轉を完了し其假廳舍には東城町二丁目にある本府土木部出張所か十一月一日移轉した

仁商對仁中野球戰

【仁川】仁川南商業對仁川中學生の野球戰は四日午前十時から山根町グラウンドに於て開催すると

元山庭球中止

風雨の爲め

【元山】既報全元山運動協會庭球部主催の庭球秋季リーグ戰は好球家の熱狂的期待の下に三十一日天長節祝日午前九時から櫻ケ丘校庭に於て開始され、並殘せる三個のコートに於て同時に仕合の火蓋を切り勝ちつ敗れつ火の出る樣な戰を演し、立錐の餘地も無く押し寄せた觀衆の興味愈高潮に達し勝負將に酣といふ正午頃から生憎天候一變して風を加へた雨模樣となつたので遺憾ながら遂に仕合中止となつた本秋中に改めて仕合を續行するか否かは未定である

釜山の

慈雨來

水道甦る

【釜山】時雨給水を繰返し共進會の噴水さへ出たり出なかつたりに氣息奄々として僅廿日を支へ切れないと大心配して居た釜山の水道も廿九日の夕方から降り出した慈雨來でやゝ命脈をつなぐを得た一日正午の調べに依ると高遠見が六寸增しの六尺五寸聖地谷が六十尺二寸を示して居るが前者の滿水が三十尺後者が七十三尺である一日正午迄の雨量は四十七ミリを示した

忠北蠶絲品評會

大盛況裡に終了す

三日間入場者壹萬四千三百餘人

【淸州】忠北蠶絲品評會の最終日三十一日は幸ひに降雨なく地方觀覽者の殺到に加へて隣市日に集る群衆夥しく數知れず午前九時半道廳及各郡廳に於て天長節の拜賀式を擧行した十一時より褒賞授與式を擧げた式後蠶業の獎勵に盡瘁したる左記功勞者十一名の表彰式を擧行した

道技手十年勤續柿本勝二▲淸州郡南一面鐵杏里朴潤夏▲報恩郡水汗面巨閑里崔元根▲沃川郡安南面池水里李來鎔▲永同郡黃金面官里宗錫禹▲鎭川郡鎭川面邑內里李相祺▲槐山郡文光面新基里金軍會▲陰城郡金旺面柳浦里宗達用▲忠州郡金加面荷潭里李春雄▲堤川郡淸風面邑里趙鏞元▲丹陽郡梅浦面島坡里金以濟

右了りて後庭に設けたる模擬店を開始した當日の餘興は自動車の飾投風船飛提目轉車競走白日會柔道大會朝鮮舞力等の催し何れも觀覽者を以て人垣を造り四時より淸州神社境內に於て慰靈を行ひ數千の參拜者は我れ先きに其輪を授からんと押し合ひへし合ひの結果一等金時計の福運は慈恵院小澤といふ幼兒の手に落ちた六時より鐵杏に於て觀覽を開き市內では活動寫眞朝鮮新劇等何れも盛況斯くて三日間の品評會は大々的成功を以て幕を閉ぢた三日間の入場者は合計一萬四千三百四十四人に達した

本局長祝辭

忠北蠶絲品評會褒賞授與式に於ける

本日茲に忠淸北道農會主催に係る蠶絲品評會褒賞授與式を擧行せらるるに當り之が臨席を得たるは光榮とする所なり抑も本道の蠶絲は從來官民一致協力之が開發に努めたる結果其の進步發展極めて顯著にして始政當時產繭額は僅々五百餘石に過ざりしが今や其の二十倍一萬石を超過し其の價額實に八十萬圓を算し各種の施設亦之に伴ひて漸次充實し桑苗種類の改良及優良蠶種の普及は蠶質の向上を促し其の品質全鮮有數の地位を占むるに至れり此の秋に當り一層斯業開發の促進を圖らむ爲未だ鮮內に其の類例を見ざる道一圓を區域とする本會を開催せられたるは蓋し最も機宜に適したる計畫にして頗る欣快とする所なり今回の出品物を觀るに當業者諸氏の平素の研鑽努力の跡歷然として觀ふに足ると共に輓近本道蠶絲業の趨勢を察知し斯業發達上裨益する所尠からずと信ず惟ふに朝鮮に於ける蠶絲業就中養蠶業は風土民情に最適し加之婦女子過剩勞力の利用及金融上缺くべからざる業務なるを以て諸氏は須からく審査の批判に鑑み時代の進運に伴ひ進步せる技術と嶄新の學理とを應用し比類少なき天惠を利用して半島農家經濟の向上將又國家經濟上將來益々斯業發達の爲奮勵努力せられむことを望む

公州畜產品評會

【公州】公州郡畜產同業組合では本年度の事業として二三ケ面聯合して管內五ケ所に畜牛、養豚、養鷄、鷄卵の品評會を開催する事に決定し既した

月尾島潮湯の總勘定

入浴人員七萬五百九十八人

一人の消費高が四十三錢也

【仁川】月尾島潮湯は十月卅一日限りでお休みとなつたが七月十一日開場以來百十三日間の入浴人員は七萬五百九十八人で此の總收入は三萬八百八十圓であるを營業日數に割りあてると一人員で六百廿四人金額で二百七十三圓となり一人の消費額は四十三錢に當る

海州の天長節

黃海道廳では廳內大廣間で午前十時より總員の拜賀式を行ひ飯尾知事は一同の拜賀を受けて式を閉ぢた又海州小學校でも午前十時より拜賀式擧行下阪海州郡守沖本管理者學校組合會議員面協議員其他の官民參列した又海州神社境內では正午十二時より官民有志二百五十名の大祝賀會が開催海州面長は起つて祝賀の辭を述べて趣旨に代へた獻酬なる頃飯尾知事は陛下の萬歲を唱へ一同之に和して萬歲を三唱した當日は海州神社の秋祭であつたので飯尾知事楢本法院長村上檢事正民間公職者等參列內鮮各學校生徒も參拜した（海州）

大田支局主催

南鮮狩獵大會終る

金メタルは大西氏の手に歸す

【大田】本社大田支局主催第一回南鮮狩獵大會は豫定の通り卅一日天長の佳節に擧行した前日來の降雨の爲め或は延期の止むなきに至らんかと氣遣はれたが午前一時頃より雨は歇んだが空模樣何となく惡く氣遣はれたが會員は之が決行を促して止まざるより茲に斷行と決して其旨を一般會員に通じた處所に全會員卅餘名集合したので竹田本社支局長より會場は京釜本線芙江驛を中心として附近一帶である事、射手の等級、持點、大會終了時間を發表あり午前六時五十分發列車に乗り込み鐵砲玉の如く會場を指して出發した途中新灘津よりも參加し三十名に近き會員は永野審査員長、實川、鈴木、龍川銃砲店主等の先頭で芙江驛に著し思ひ〳〵の山路に入つた、斯くて午後四時過ぎには實川射手が雉五羽を獲て意氣揚々芙江驛に引揚げた續いて住田、上野、鈴鎌、末永の各射手も續々と引揚げ所定の時間迄に引揚げた、夫より鈴木氏の五分遲延に次いで龍大各射手は全員參集直に芙江驛發六時廿分の列車に乘込み一方審査員永野審査員長、實川、鈴木、佐々木、角田の各委員に依つて車中で嚴密な審査を遂げ左の成績を發表した斯くて列車は無事大田驛に著し會員は打ち揃ふて松葉軒に赴き永野審査員より本社の金、銀メタル及び其他の褒賞品は夫れ〳〵入賞者に授與あり竹田支局長の祝辭あり閉會の辭式に時を移し十一時瀨ぎ大盛況裡に散會した當日の獲物は雉八十九羽山鳩十羽鴨二十六羽であつた

一等賞　二百十點　大西康

二等賞　百六十五點　住田勘市

三等賞　百九十點　末永助太郎

四等賞　百五十點　龍山嵩

五等賞　百四十五點　實川豐

六等賞　百十五點　鈴木定次郎

七等賞　百十點　十川好誠

八等賞　百十點　藤田常吉

九等賞　百點　鮫島貞彥

十等賞　九十五點　高橋宜郎

坡州在軍秋季總會

【汶山】卅一日佳節をトし午前十一時より汶山小學校に於て坡州在鄕軍人分會秋季總會開催參集者約五十名定刻振鈴と共に開會遙拜式に次いで勅諭の奉讀、鵜野會長の訓示、潘原郡廳の訓話表彰會員の賞狀授與式各種決議事項あり此の間屆內理事は會務報告を爲し最後に來賓を代表して洪郡守の祝詞あり終りて簡粗な野宴を開き此の間奇拔な餘興等あり歡談裡に午後五時散會した

震災義捐金總勘定

【馬山】慶南道廳に於ける道民の關東震災義捐の總額は十九萬二千百七十七圓二十七錢の內各府郡赤十字社愛國婦人會新聞社其の他一般の分が十七萬九千餘圓で一萬三千餘圓が各官公署學校病院金融組合等の官公吏其他で各府郡取扱成績は釜山の八萬、蔚山一萬三千圓、晉州一萬圓馬山八千七百圓昌原八千百餘圓と云ふ順序であると

地方集會

▲看守慰勞宴【釜山】生產共進會の開會以來二十日間雨の降る日も風の日も晝夜ブッ通しで第一會場來賓館に立て籠り入り替り立ち代る客の應接にまめ〳〵しく働いた二十一名の協贊會の看守姬連を主賓として三十一日第一會場來賓館內で慰勞宴を催した

▲中島辯護士披露宴【大田】過般大田に於て辯護士事務を開始した中島潔氏は開業自祝の意味で三日午後六時より富士家に官民の重なるものを招待すと（大田）

地方人事

▲內田城津稅關支署長　京城方面へ出張中の處廿八日歸署（城津）

▲張吉州郡守　京城方面へ出張中の處二十八日淸津丸にて當地に上陸即日吉州へ（城津）

▲朝鮮總督府警官練習生　四十八名三十一日來連（大連）

第八回南鮮庭球大會

◇時日　十一月四日午前九時より

◇場所　滿鐵社友會大田支部コート

◇抽籤　十一月三日午後四時

◇組數　所屬團體より二組宛

◇會費　金壹圓＝一晝餐を呈す

◇申込所　大田京城日報社支局

主催　京城日報社大田支局

後援　每日申報社大田支局　大田教育會體育部

大いに威張つて御愛用下さい

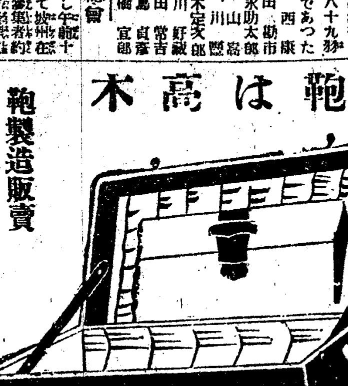
內地酒に劣らぬ處に

銘酒朝の花の特色が現はれてるます

釀造元　朝鮮釀造株式會社

京城出張所　京城黃金町三丁目　電話本局二九七番

販賣店…各地信用ある店に在り



鞄は高木

鞄製造販賣

魔法瓶及中瓶取替

京城府本町一丁目

高木鞄店

電話　二三四番　二五四番

資本金五千萬圓

積立金參千七百五拾萬圓

株式會社　第一銀行京城支店

京城府南大門通二丁目九番地

電話　本局（長一〇一、一八八、一八八八）

振替貯金京城一〇一一番

支配人　永井　晋

本社の寶庫安全金庫の火災區域にありたるものは合計壹百三十三個にして各使用者に就て遂げたる精細なる調査の結果を表示すれば左の如し

一、內容の完全なりしもの　九十九個

一、內容の一部燒損せしもの　參個

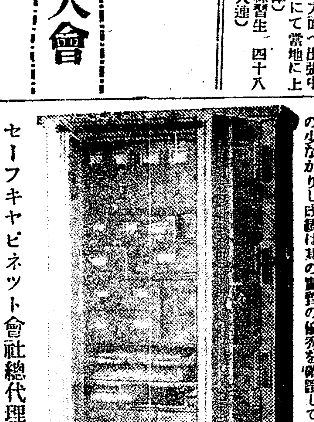
一、火災中開放狀態にありしもの　六個

一、火災中の全燒せしもの　拾三個

一、確なる報告に接せざるもの　拾貳個

以上は實に東京並に橫濱に於ける火災中にありし他の金庫の追從を許さゞる（レコード）なり火災中に於ける金庫の成績の凡てに付て世人に恐知せしむることは當然にして或る特殊情態の下に在りし結果によるもの、如きは平均の成績として認むべきに非ざるべし不幸にして今回の火災區域中に在りし實業家諸氏にして火災中に在りし我が寶庫安全金庫の成績を具備に於て認めらるし人々は本社に與ふるに安全金庫の多數の註文を以てせられたり蓋し世界優秀の金庫なることを確證したればなり從來間々中傷的報告をなすものありたるが全然矛盾せる事實無根のものなり

茲に掲げたる記錄は實に本社の寶庫安全金庫が保安物として優良なることを確實に證明せしこと已に一點の疑を容るゝ餘地なし況や古今未曾有の火災に際し其の損害の少なかりし成績は其の實質の優秀を確證して餘りありと謂ふべし



セーフキヤビネツト會社總代理店

アンドリユース　エンドチヨージ

合名會社寶庫部

京城黃金町二丁目日本生命ビルジング內

電話本局三八五九番

燒栗地獄（上）

巖谷小波

秋の實りの季節、穀物と云ふ穀物をはじめとしまして、果物と云ふ果物に、それぞれ好い實りをつけましたので、中にも栗は[illegible]栗山の栗の木も、例の通り年々大きな果をつけるやうになりました。

[illegible]

「かうして下に拾ふのが一番だ」と、地上に待ちかまへて居ますと、丁度工合にその上から、栗がバラ／＼と落ちて來ました。木の上では猿共が、よつてたかつて[illegible]をやつつけ、それから取らうとした栗を、皆で分けて取り[illegible]

[illegible]それには隨分骨が折れた[illegible]にはひどい怪我をした者もあります。片脚になつて苦しがつて居るのもあります。只手長猿許りは、自分の長いのをつかつて、遠くから手を出して居ましたから、大して痛い想ひもしないで栗の果は澤山取り込んで居ました。

けれどもポケット猿が下に許り居て時々小石を投げつけた位で、別に骨も折らない癖に、栗を兩手に持ちきれない程、拾ひ込んで居るのを見ますと、手長猿も羨ましくなりました。

と云つて、それを留める事も出來ませんので、上の方から聲をかけ、

「お前は此木に登つちやいけないよ。」

と、意地の悪いことを云つて居ました。

ポケット猿もそれには構ふ心地はしません、けれども先は體が大きく、その上手が長いのですから、長いものには捲かれろと、ぢつと辛抱して居りました。

それと云ふのも、自分は下に居たおかげで、木の上での喧嘩の弾みにバラ／＼落ちて來る栗の果が大方自分の有になつたので、それ位は仕方がないと諦める事も出來たのです。

その中喧嘩も濟んでしまひました。怪我をした連中は、しきりにその手當をして居ります。また怪我の輕いものや、騷いでお腹をすかした者は、漸く自分の手に入つた栗の果をガツ／＼して喰べはじめました。

これを見てポケット猿も、

「さあそろ／＼御馳走にならうか。」

と栗に手をつけましたが、

「待てよ。同じ喰べるなら甘く喰べてやらう、それは燒いて喰べるが一番だ。」

と、よせばよいのにぜいたくにも、今までに取り込んでおいた栗を、これは蟲が食つて居る。これは果が入つて居ない、などゝまづ選り分をしてその上人間のする眞似をして、それを燒くことに掛りました。

所がそれを燒いて喰べるには、何うしても火が要ります。その火は何うしたら出來ませう？ポケット猿は小首を傾けて、仔細らしく考へ込みました。

子の力を知る親父の指示で 世界の名手となつたハイフェッツ

數千の聽衆は呆氣に取られて壇上に現れた音樂家を見守つた、西班牙に

名高い パブロ、カサルス氏の代理演奏者がこの小さなヴァイオリンを携へた少年であらうとは誰が思はう、僅十二三の少年音樂家が而も勇氣に挨拶する間も聽衆は默つて居なかつた、失望の嘆聲は隨所に起つた、彌次の聲さへも聞えた、けれども少年の眉宇には自信の色があつて、侮蔑の目を意に介する風もなく、

演奏を 始めた、一弦は一弦より今まで失望し侮蔑して居た聽衆を惹きつけずには置かなかつた、聽衆の失望は感嘆に變り、少年音樂家の妙手は滿堂を征服して了つた——時は今から十年ばかり前、場所はベルリンのオーケストラ・コンサートであつて、この少年音樂家こそ五日の夜京城のステーヂに現れる

世界的 の提琴家ヤッシャ・ハイフェッツ氏で、氏は其時僅に十二歳だつた、數十分の後、漸く夢から覺めた聽衆はこの天才音樂家を驚異するよりも怖れた、夫は餘りに意外な天才を見出したからである、ハイフェッツ氏の名は其時から高く、世界的の大提琴家としての名を博した今日氏は未だ二十四歳の青年なのだ——氏は一八九九年ロシアの

片田舍 ウイルナの町に生れた、荒涼たるロシアの平原そして寂寞たるロシアの冬それは人の子の心を藝術のために育てむことを忘れないであらう殊に音樂家を父に有つヤッシャは藝術の家に音樂の道へ育くまれずにゐなかつた、郷里の音樂學校に入つたのは四歳の時であつた、公演の席に出たのは六歳の時であつた、

六歳の 音樂家が小さな手に小さなヴァイオリンを携へてメンデルスゾーンのコンチエルトを演奏したのだつた誰もが小樂手ヤッシャの天才を認めずにゐなかつたが誰よりも多く其天分を知つてゐるのは父親であつた氏が八歳になつた時、父親は氏を伴うてペトログラードに赴き名提琴家レオポルド・アウアー氏の許へ

入門さ させた、此アウアー氏は曾に來朝したエルマンヂムバリストの二氏を始めキャスリン・パブロー・トシヤ・ガイデルの諸名家を其門下から出した巨匠である天才ハイフェッツ氏も此の良師を得て一層その技を磨き十歳の折三千の聽衆を前にしてチャイコフスキーの名曲を演奏し大喝采を博し、十三歳の時獨逸に赴いたのであつた、爾來氏は孜々として

研鑽を 怠らず一九一七年米國へ渡つて世界の樂壇に名聲を馳せるに至つた氏は讀書戸外運動及寫眞を好み常識に富める好個の青年紳士だといふ

失業した女が 最後のものを賣つた？

……經濟的獨立を標榜し乍ら……

「女が最後のものを賣る」もし婦人の失業といふものが、かうした悲慘な結果を生むとしたならば、それはあまりに女性の弱い事を、そして無智である事を語るもので ある

恥を 知る同性として之れほど悲痛な恥ぢがあらうか、女の事と云ふと直線の目になる世間は、震災後の失業婦人に對して、彼等の多くは既に身を墮して肉を賣つて衣食を求めてゐるといふ噂を興味ある如く云つてゐる又見識ある婦人運動家までがそれを否定しやうとも、確めやうともせず、其噂の受け賣をして失業から起る

貞操 問題は當然の事であるかの如く云つてゐるがもしこれが事實であるとすれば由由しき問題であると、豫てよりその調査にとりかゝつてゐた神田職業紹介所の上木主任はこれについて語る「今日までとにかく婦人の經濟的獨立を標榜してきた若い婦人が、一朝事があつた爲めに遽かに如何に生活に苦しむとも、賣春婦の群に

身を 投じやうなどとは何うしても信じられない事で若し萬一事實であるとすれば、日本の婦人は世界に最も恥入らねばならない女になるわけであるデ私はさうした噂のある向島玉の井、鈴ケ森、五反田其他について嚴密に調べて見た處が、やはり私の思つた通りで、決して失業の結果、醜業をするといふ婦人は一人もゐない、しかしこれらの土地は之までにない

好景 氣を見せてゐる、それは今度燒出された臨の以前からの女達がその土地に移り變つていつたもので、十二階下にゐた七百からの醜業婦たちも隨分該方面に流れ込んでゐる、殊に玉の井邊は以前からさういふ土地であるだけに鞍替した醜業婦が多く、一層界隈の風紀を亂してゐるが、かうした變つた世界の婦人の移動から失業婦人に對するあらぬ噂も出たものと思ふが

事實 を確めずにかゝる事を云ふ事は婦人を侮辱するも甚だしい事と私は考へてゐる、しかし中には生來意志の薄弱などといふよりもあまりに正直であるため、不用意の中に知らず／＼誘拐さるゝ場合もあるがそれは咎める性質のものでなく又さういふ婦人は容易に救ふ事の出來ない婦人である」

洋服のボタン 外出の時は必ず掛けよ

日本人は背廣を着ても釦を掛けない（十中の九迄）が、あれは間違つて居るのであつて、あたりまへは外出の時はキチンと釦を掛けて欲しい。殊に日本人の如き短軀の人達には上衣の釦をつけずに歩くと一層短軀に見え、不格好なこと夥しい。

果物のお相撲

中井顏城

よその小父さんが友雄君のお家へ果物をお土産に持つて來て下さいました。

果物は籠の中に入れてありました林檎も入つてゐました。夏蜜柑も入つてゐました。オレンヂも入つてゐました。バナナも入つてゐました。枇杷も入つてゐました。

小父さんがお歸りになると果物籠はお茶の間に持つて來られました。

「友雄さん、何を上げよう？バナナ？林檎？」

とお母樣が仰しやいました。すると、

「私を食べて下さい」

と籠の中から林檎が言ひました。

「いや、私を食べて下さい」

とバナナが言ひました。

「いけません／＼、坊ちやん私を食べて下さい」

と夏蜜柑が言ひました。

「つゆの中だから澤山食べてはいけないんだねお母樣」

「さうです／＼」

「私を喰べて下さい」

と枇杷も言ひました。オレンヂも言ひました。友雄君は困つたやうな顏をしましたが、

「みんなが私を食べてくれといふんだから困つてしまふ、よしくそれではお相撲を取つて見たまへ一番強いのを一つだけ食べよう」

と言ひました。

さうですか。ぢや相撲を取らう、俺に勝つものはある筈がない、俺は果物の王樣だ」

と林檎が眞先に籠の中から飛び出しました。

「面白くなつたでせう」

と友雄君はお母樣に言ひながら見てゐますと、今度は夏蜜柑が飛び出して

「ぢや王樣を一つ投げてやらうか」

「投げられてたまるものか」

「さあ來い」

「よろしい」

と林檎と夏蜜柑は組ついてお相撲を取りましたが、夏蜜柑は直ぐ林檎を投げ飛ばしてしまひました。

「やはり時候の物だから強いね」

とお母樣が仰しやいました。

「さあ來い。誰でも來い」

と夏蜜柑は籠の中へ向いて言ひました。

するとバナナが飛び出して夏蜜柑とお相撲を取りました。併しバナナも直負けました。今度はオレンヂが飛び出ました。次ぎには枇杷が飛出しましたが二つとも夏蜜柑に投げられてしまひました

「夏蜜柑が一番強い、お前を食べるよ」

と友雄君は夏蜜柑を取つてむき始めました。外のものは羨ましさうにそれを眺めてをりました（完）

赤ちやんの雪帽子の編み方

毛糸は、二オンスあれば可愛いいのがあめる、色は白で極細目の釣編棒でまづ糸を二本にして鎖三つ輪にして短編で、次段は一目に二つ三段は一つをき、四段は二つおきといふ風に目をふやしながら

ふやし目 からふやし目迄の數が十九になるまで短編であむと六角形になるこれが後頭部になるので前頭部と兩側面になる部分を次の方法で六角のうち五角だけにあみつゞける、つまり最初四つ目には一目に三ケ編みいれ、次の四目では三目飛ばすといふ風にくり返すと山道になるから端にいつたら鎖一つして

持ちかへ 一目とばして前段と同樣に編みもどると山道の山では三ケふやしこゝでは三つとばすやうになる、これ三十六回往復するとできる、飾りには半吋位のリボン三尺程を三寸おき位に輕くむすび玉をつくつて其玉を山にして花のやうに作りむすんで耳のあたりにあたる所につけると美しい

美術界

淺川伯教氏 高商に入る

淺川伯教氏が今度高商で美術工藝の講座を受け持つことに成つた。貞洞の自宅で氏は語る「事が急に定まつて終ひました學校の方では美術工藝に就てと云ふ事ですが、私には少し重荷かも知れません大體の趣旨は美術品を鑑賞する人も一つの定見を持つて商品に理想を持たねばならぬそれには相當美術工藝に對する理解がなければならぬと云ふであるらしく、それで私は時々美術工藝に對する感想を述べる位のものだらうと思ひます。大分力が足りないやうで」と謙遜してゐた。

手袋

今年の手袋は男物は變化はないが婦人ものは大分變化した。それはこれ迄絹メリヤスを迎へたのが絹編に變つて來た。そして長さも二の腕までの極めて長いのが流行して來た。色合はこれも年齢によつて濃淡あるは勿論だが今年の最流行色はローズ、藤紫、海老茶と云つたところである。

家庭覺帳

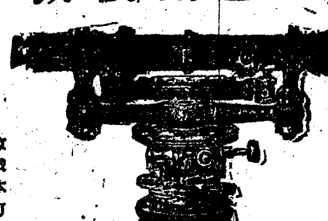
襦子の洗ひ方

襦子を洗濯するには先づ微温湯の薄い石鹸水の中へ醋酸か又は酢を入れて二三滴入れたものゝ中で揉まないで靜かに振り洗ひをします そしてひどく汚れてゐるところだけ刷毛に少し石鹸をつけて擦るやうにして洗ひ、之が濟んだら清水でよく濯いで陰干しにし半分乾きの時に番茶の出がらしよく煎じたものをさました液の中に入れてよく濯し、之が濟んだら板張をします板張をする時は裏を表に出して張るのです、そしてこの場合糊は少しも用ひないでもよいのですかうした方法で洗つたら彈力も充分あり光澤も綺麗でもと通りですそして乾いたら手熨斗をして毛羽を立てると美しい仕上りとなります

ツバメ印レコード
オリエントレコード
和洋樂器及蓄音器

音樂の初歩は 1.2.3.より
樂器の御用に 電話光化門 123番にドレミ
朝鮮樂器界の元祖！ 京城鍾路大通り（鍾路警察署前）
セヤマ樂器店
振替京城一〇七五六 私書京城局哭

測量諸機械



京城本町一丁目
篠崎商店
電話本局 一三〇三 六四八番
振替口座京城一五四番
在庫豐富

官製煉炭
京城
三國商會
電話 光化門 六九九六 本局 三一二〇一 長 二一〇〇八 龍山 三三二八番
◉京龍市内は半噸以上御配達申上ます
撫順炭

地方出張所及代理店
地方は一貨車以上特に勉强致します直接又は左記出張所代理店へ御注文願ひます
釜山三國商會出張所 電話一一二九番
大邱三國商會出張所 電話五六五番
大田代理店辻支店 電話一四六番
群山同 千頭商店 電話四二三番
木浦同 山野商店 電話四四番
全北全州同 松本商店 電話一七八番
平壤同 根本商店
水原同 坂手商店 電話二九番
開城同 岡本商店
元山同 小泉商店 電話四五一番
右出張所及代理店設置以外の地にて代理店御希望の方は至急御申込被下度候

代理部は他に絶對類似の出來ない一大特色を有つて居ります代理部の洋服の奉仕には必ず皆樣方の御滿足が伴ひます

最新 冬服定價
値段ハ最廉！型ハ最新式 親切ハ十二分ニ！仕立ハ最善

服廣背（アルパカ總裏付）		
A1	紺サージ	46・50
A2	黒サージ	49・00
A3	紺サージ	49・00
A4	紺サージ	53・00
D1	色入スコッチ	50・00
D2	同	44・00
D3	同	50・00
D4	紺メルトン	38・00
（詰襟各八圓下り）		

バーオ（アルパカ總裏付）		
B1	ラクダー	42・00
B2	同	47・50
B3	同	47・50
B4	同	59・50
B5	玉紱	45・00
B6	同	49・00
B7	ラクダ	36・50
B8	同	36・50
（朱子裏八圓増シ）		

ビント（アルパカ總裏付）		
C1	ラクダメルトン	36・00
C2	同	32・00
C3	同	39・00
C4	同	46・50
朱子裏十二圓増		
將校マント（頭巾黒付）		
E1	紺メルトン	18・00
E2	紱	18・00
E3	黒紱	21・50
E4	同	21・50
三尺以上五寸毎に壹割増		

見本賣劵として郵劵拾錢同封御申越次第獨特の寸法取扱解及見本送附す
合資會社 京城日報社代理部
電話光化門 四〇〇 電話光化門 六二〇 振替京城 三〇〇番

勿驚 タッタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑

チエーヤー

（本劑適應症）
▲頭痛 ▲偏頭痛 ▲神經性頭痛 ▲船暈頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲醉眠後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲演藝の席に臨む時は必ず本劑を用意攜帯せらるべし

本舗 大連市伊勢町
藥種貿易商 合資會社 松内楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舗にあり

...內に昨夜十一時より三十日朝三時...廿分迄の平均雨量は十六耗である

...ソテ驛長に代つて任命さるゝこと...になつたとの説あるが右は誤傳で

...路を有して居た日本麥酒（アサヒ・サツポロ）とキリン麥酒とは今回...までに製品を市場に出すには困難...であらう、今迄キリンで年約七萬...として關西瀨戶地方で工場が大里...（鈴木系サクラ麥酒）は販路が主...の供給を爲す豫定込である、本夏...は麥酒會社協定の結果一と箱に付

コスモスの秋 （曹溪寺の此の頃）

豫定の起債が出來ねば 府の事業は何うなる？

一部の繰延べは止むを得ぬが 水道の電化はやる積り

京城府本年度の起債總額は府、學校組合、學校費を合せて百五十二萬圓の豫定であつた、豫定總額全部の起債が出來れば豫定計畫の事業も全部遂行されるのであるが震災後の財界の狀況を見ると迚も豫定通り起債が出來さうでない、若し全額起債不可能となれば府當局は怎う腹を極めて居るか

若しい遣り繰をして居るのであるが銀行側でも府の事業を諒として居て呉れるので大した支障はあるまいと思ふ、既に八十萬圓位の融通は出來て居るから最低限度之れだけは大丈夫だと信じて居る、若し之れ以上出して呉れぬと云ふ事になれば已むを得ない、折角府民の幸福の爲めに計畫した事業の中でも一部計畫を變更して延期せねばなるまい、該延期するとなれば主なる事業としては幹線道路の改修全部（約二十萬圓）と水道電化の機械購入及び据付費（約三十萬圓）と小學校、普通學校の建築等である、併し來年になつて銀行が出して呉れる樣な模樣であれば事業は着手する積りで居る殊に水道電化問題の如きは東京の川上、中村兩博士に其の見積を依賴してあるのだが彼の震災の爲めに遲延して未だ何等の回答に接して居ない、例へ事業は遂行しても金を拂ふのは何うせ來年になるだらうから仕事は始めて居ても差支へあるまいと思ふ、さうして見ると仕事には大した影響はない筈だとは府當局の談である、

李王世子 近く御卒業

陸軍大學御在學中の李王世子殿下には十月廿日來同大學の參謀演習旅行に參加されてゐるが來る十日御歸京の上本月末愈々優等の御成績で御卒業あらせらるゝ筈（東京電報）

路面の改修 大喜びの本町筋 祝宴を張つてホクホク

[illegible]前までは其の名に恥ぢず一寸雨が降らうものなら泥京城の銀座も泥海と化して路往く人をサンザ惱ましたばかりでなく商賣にも大した影響を與へて居たものだ、所が本町一、二、三丁目有志等相謀つて一萬三千圓の金を釀出し府豫算と合して總經費四萬九百四十一圓四十錢で土壓を以てオスフアルトの立派な道路となつたので通行者の利便は言ふまでもなく本町筋の喜びは一方でなく二日夜は花月で祝宴を張つた

海軍の飛行艇 釜山出發延期

雨天の爲出發見合せ中であつた佐...

平壤より京城へ 長途飛行試乘の記 （三）

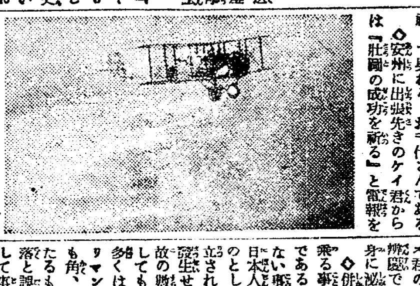
矢橋生

◇顏を洗つて神前に拜し、食卓についたのが午前五時。卓上には尾頭付の鯛と小豆飯が並べられてある。自分に叱られるから口にこそ出さね、萬一を懸念してゐる妻の心盡しが察せられる。少時父の膝下を離れて東京の叔母のもとに修學に出づべく、首途の朝、母が赤飯を焚いて、尾頭付の魚をつけて呉れた昔をそゞろ思ひ出さずには居られなかつた。

◇折柄、電話のベルがけたたましく鳴る。オー君から君の壯圖を送り度いが飛行場へ行つても差支ないかとの事。御厚意は感謝するが征途に上るのぢやなし、お見送りなど受けては飛行機の人々に氣羞づかしいから許して戴きたいと厚意を謝して再び卓に著くと、玄關をノツクするものがある。

◇家內との會話が聞こえる。『先生が飛行機で京城へいらつしやると聞いたので、昨夜から少しも寢なかつたのですわ、お見送りしようと思つて來たのですが、大丈夫なんですか、空模樣が大層惡いぢやありませんか』『それでもお星樣が出てゐるぢやないの』『いゝえお星樣どころか眞黑ですわ』と云ひながら上つて來て、首途を餞して呉れる、お千代さんである

◇安州に出張先きのケイ君からは『壯圖の成功を祈る』と電報を



餞して呉れたり、前夜態々自分を訪ねて『記念に明日寫眞を撮りたい』と親切に云つて呉れたりしたエス君の厚意を思ふとつひに泣かぬ譯ではないが人の情がしみじみ身に泌みて胸が一杯になる。

◇併し、この半面には飛行機に乘る事を危險視してゐるのは事實である。航空智識の普及されてゐない事をば嘆かずには居られぬ。日本人は兎角飛行機は墜落するものとしてゐる。平壤に飛行隊が設立されて二年、未だ一度の事故の發生せぬは何を語る乎。外國の事故の數と日本の事故の數とを比較しても、決して日本の事故の數は多くはない、不完全なモーリスハリマン式を操縱してゐた時代は兎も角、最近に至つては甚だ進歩したるものである。不時着陸まで墜落と誤傳されたりするから頻々として事故が起るやうに思はれるのではあるまいか。

◇假令、墜落したつてそれ迄である。成すべきを成して死んだのならそれで滿足な譯である。かの關東大震災の日、吉原に流連して騒いでゐた人達でさへ死を免れなかつたではないか。死生命あり一筋の髮の毛だつて人爲で白く成し得るものではない。過ぎし青島戰役當時、失戀の結果、殊更に身を捨てゝ死なんとし、常に先登に立つた男が微傷だに受けずして、却て生命を惜み後方はるかに下つてゐたものが、炸裂した砲彈を、全身に浴びて粉碎された實例もある何事も運命である。

◇お千代さんにこんな話をしながら食事をすませて、ほのぼのと白み初める空を眺めると、雲脚は益々忙しく西へ西へと走り、ポプラの梢は裏葉を白く飜して右に左に慄へてゐる。窓を開くれば雨を含む風が颯と頰を掠める多分飛行中止だらうとは思つたが、それでも約束の時間が來たから、お千代さんと妻に別れを告げ大同江人道橋下の波止場に急いだ。ポスも見送るつもりか、隣家の犬と後になり先になり尾を振り振り隨て來る。

◇果して雨突。風さへ加はり常は靜かな大同江にも白く波頭が見える飛行隊長から天候險惡の爲飛行中止と聞いて空しく家に歸り服裝を解くなり、ごろりと寢轉ぶと、いつか夢を結んだ突如大きな聲に夢を破られ眼を醒ますとボーイが一通の電報を示す。見ると瑞興のお婆さんからである。『雨を怨む生の御胸中お察し申上げます』とある久しく消息の打ち絕えてゐた人であるが新聞を見て思ひ出して呉れたのであらう。直に返電を認めて出させてから空を眺めると雲は斷れて蒼い空が覗いてゐる。しめた！愈々明日は飛べるぞ。

京電會社 腰を折る

震死者の妻へ見舞金二千圓

地震觀測所の增設 中央氣象臺から建議

中央氣象臺では地震を豫知する爲めに大島の地震觀測所を擴張する外更に二十ケ所の觀測所を新設すべく豫算を計上して建議する事になつた（東京電報）

普校生徒の死亡調べ 總數七千人の中で十九人

十一年度中府內公立普通學校生徒の死亡數を見るに校洞が二、於義洞一、仁峴一、美洞二、麻浦五、京城女子二、龍山一、昌信一、鐘路一、孝昌三で計十九名である、生徒總數約七千に對する十九名は實に好成績で小學校兒童の七十二名に對しては更に好成績と謂はねばならぬ、小學校兒童に比して少い理由は那邊にあるだらうか、當局者の語る所に依れば普通學校の兒童は先天的に風土に適して居るのと今一つは入學の際志望者全部を收容する事が出來ない關係上自然體格の優秀なものが入學する等の關係であらうと、

花岡事件 控訴公判 七日開廷の筈

府內明治町一の五四夜之世界雜誌發行者花岡之義（三七）が本年六月二十日發行の同誌の創刊號で『處女から一足飛びに淪落のドン底に』と題して明治町カフエーパインの女給山田久の名譽を毀損したと云ふ事件は京城地方法院にて罰金三十圓の言渡を受けたが花岡は之に服せず控訴したので七日吉田裁判長係で公判開廷の筈である因に花岡の辯護人として平山辯護士が立つ事になつてゐる

詐欺賭博事件 公判に廻さる

詐欺賭博を以て京城府內を荒し廻つてゐた黃金町四ノ一五六金千鳳（四〇）忠南天安郡廣德面新興里二四四睦永根（三一）兩名に係る刑事被告事件は京城地方法院太宰豫審判事係で審理中二日決定公判に廻された、被告等は昨年十一月頃から詐欺賭博は勿論强窃盜を働き數千圓の强窃盜をなしたものである

ハイフエッツ氏 演奏曲目

五日夜公會堂で開催

日本の樂壇が擧つて待ち憧れてゐるハイフエッツ氏は上海よりの歸途京城に立寄り日本に於る皮切の演奏會を行ふとは既報の如くであるが當夜の演奏曲目は次の通りである

1 奏鳴曲（二長調） ヘンデル作
［イ］ラルゴマエストソーアレグロ
［ロ］ラルゲート1アレグロ コンブリオ

ヘンデルのソナタは確實明透な表現と青春の喜悅とに充ちてゐるもので此の青春の榮えの象徵とも見るべきハイフエッツが如何に是を表現するであらうか

2 司伴樂（二短調） ワキニヤスキ1作
［イ］アレグロモデラト
［ロ］ローマンツ
［ハ］フキナーレ

此の曲の作者は恰もハイフエッツのそれのやうに幻にして名を成した人で十一歲にして巴里音樂院の大賞を受けた人であることは誠に興味深い話と云はねばならぬ

3［イ］アヴエマリヤ シユウベルト作
［ロ］ミニエツト モツアルト作
［ハ］ノクターン ショパン作
［ニ］回々教徒の合唱 ベートウヴエン作
［ホ］トルコマーチ
［ニ］［ホ］は歌劇の間奏曲樂のものでハイフエッツの得意のものゝ中に數へられてゐる

4［イ］旋律 チヤイコフスキー作
［ロ］ルーチンのロンド パツチニー作

ピアノ伴奏者 アイ・アクロン氏

演奏會は五日夜七時半から公會堂で開催入場料は三圓である

副共の守衛や女看守に いよいよ暇が出た 下級の判任官は足許にも寄付かね 女看守達の總收入

...於ける朝鮮職業共進會では...して男子四十七名看視と...百五名を雇傭してゐたが滯りなく終了したので...を一區劃に第一回の解職...十七名、守衛八名であるが引續き三日守衛十七名看守若干名にお暇が出ることになつてゐる看守の月給は鮮人女子の七十錢位から最高一圓八十錢であるが全部三割の加俸がついて解職時に十圓乃至二十圓位の賞與を給與してゐる、今三日解職さるゝ或女看守の日給は一圓八十錢でそれに三割の加俸が五十四錢で合計一日二圓三十四錢、この人は九月二十三日から勤務してゐるから通計勤務日數が四十日間で賞與の二十圓を合算して百十三圓六十錢を貰つて歸ることになるのであるこれなどは判任官七級俸の月俸六十五圓加俸六割三十九圓合計百四圓の所得に匹敵する譯である、會計支給の任に當つてゐる森さんは語る

『皆んな喜んで歸ります、もう解職されることが豫め判つてゐるので本人が諦めて居り中には有夫の婦人などで臨時の收入の爲めに稼いでゐた人達は解職を待つてゐた樣な人達もあります、今まで共進會宛なり個人宛なり優秀な事務員があれば雇ひ入れ度いと言ふ樣な交涉を受けてゐた分は既に二三名就職しました今解職する中にも一人鮮銀に就職する人があります中には勤務中看護をした出品者側の所屬會社に就職するやうになつたのもあります』

晉州丸の乘客 生存者僅に一名 三十餘名は行方不明 船體の引揚は困難な模樣

既報一日午前三時十七分城津から九浬檢津灘の東二浬の沖で會寧丸と衝突僅八分間で沈沒した晉州丸乘組員二十一名中機關長一運轉士外下級船員七名の生存者があつた、乘客は鮮人一名の生存者あるのみで死體の收容されたもの五名外三十餘名は行方不明となつた、會寧丸は一日午前九時半救助した生存者及死體を積んで城津に引返し檢死を受け夏目回漕店に引渡し午後三時半搜索の爲め再び遭難地に急行して約二時間搜索したが浪高く闇黑であつた爲め何者をも發見するを得ず引返した、晉州丸には約三十個の郵便物を積んで居たが未だ一個も發見されぬ。損害其他は取調べ中で夏目回漕店では店主以下總出で生存者及び死體の處置、各地への通信など遺憾なく行ひつゝある遭難場所は深さ四十尋もあり船體の引揚は困難な模樣である

水道工事 不正事件 技師等拘引さる

慶北迎日郡浦項水道の主任技師鄭某外二名は過日浦項警察署より令狀を執行せられ元の任地たる統營に護送せられた其內容不明なるも統營水道工事不正事件の暴露に基くものだとの噂が盛んに傳へられてゐる（大邱特電）

製作品展覽會 工業補習學校の催し 即賣もする

府內藥峴洞於義洞工業補習學校では四日（日曜日）午前九時から午後四時まで同校新築校舍で生徒の實習製作品陳列會を開催し希望に應じて即賣もする由であるが出陳品は、家具、板金、鍛工三科の實物合計一千數百點に上り、高工の學作品展覽會同樣價格は頗る低廉であると

金佐鎭一派の窮迫 阿片買付の鮮人を脅す

本年三月以來蒙古塔ポクラニチナヤ及び吉林地方に往來してゐた金佐鎭の一派は其後非常の財政的窮乏に立てるもの如く專ら阿片買入の爲ポクラニチナヤに入り込む鮮人を脅迫して米露の資を得るに努めてゐたがそれも意の如くならぬ爲最近に至つては[illegible]綱を作り哈爾賓方面に對して多數の不穩文書を配付した模樣があり哈市支那官憲に逮捕された結果の如きも其一人と考へられてゐる尙金佐鎭は目下頻りに多數の拳銃を入手すべく運動中との噂もあるが窮迫せる彼の現在を以てしては到底不可能の事だと云はれてゐる

城津附近の海岸一帶に 押寄せた鰯の大群 子供でも手摑みで數百尾獲る 四斗樽一ぱいが廿錢

去る二十三日から城津附近の海岸一帶に亘り鰯の大群襲來し無數に陸上に打揚げられたので子供が手摑みで數百尾も獲ると云ふ有樣、市民はいづれも面白半分に鰯獲りに出かけ海岸一帶は之れらの人を以て埋められて居る最も多く獲れた二十五六日には四斗樽一ぱいが二十錢と云ふ嘘のやうな値段で取引された今でも海岸には數町に亘り鰯の山を築き海上は數町に亘り鰯の爲め白くなつて居る尙此大漁と同時に市中の食膳數千俵は忽ち賣切れとなり一俵一圓七八十錢であつたものが一時に參圓と云ふ暴騰を見るに至り鰯賣買業者は大恐慌を來した因に鰯の押し寄せた原因は潮流の關係によるものらしい（城津）

年賀郵便廢止か 當局で調査中

震災後の郵便について當局はそれぞれ調査中であるが從來の年賀郵便は虛禮廢止の意味から廢止するに至るかも知れないと（東京電報）

二十六號潛水艦 引揚作業捗る

吳港內に沈沒した第二十六號潛水艦は二日午前八時四十五分浮揚作業を開始の結果同九時五十分に至り十五尺を釣上げペリスコープ司令塔等も海面五尺の所に現れ艦尾の上部は水面二尺の所まで浮揚した（吳電報）

又も電車脫線 客は總立ち

二日午後一時四十分頃新龍山發光熙門行電車一四七號が南大門横のカーブに差掛つた際突然後輪が脫線して線路內の土にめり込んだので乘客孰れも吃驚仰天し總立となつたが幸ひに負傷はなかつた近來屢々として脫線するので乘客は迷惑して居る

血清 ワクチン 豫防液 診斷液 自家ワクチン 諸種血清反應 虫卵略痰檢查 衞生諸檢查

九州傳染病研究所

福岡市外千代町 電話一二六七番 振替福岡九二七〇番

詐欺犯人逮捕

府內苑南洞四八番地方堂煥（二七）は詐欺事件に關し全州地方法院の拘引狀に依り一日午後鐘路署の羽生及李兩刑事に逮捕された

賭博

高陽郡上往十里一八二番地荷車輓李都鉉（三三）府內昌信洞六二六番地細謂貴（二九）の兩名は一日午後十一時頃漢芝面上往十里五六七番地玄交元方の入口土間に於て賭博開帳中東大門署員に踏み込まれ孰れも逮捕された

炭棒泥

府內蓮池洞五五番地李聖奎（三）は一日午前一時頃苑南洞某新炭商の軒先にあつた木炭一俵を窃取して逃走中を巡邏中の東大門署員に追跡され附近の北同便所へ潜伏中を取押へられた

和聲會秋季大會

和聲會では三、四兩日本町座で秋季大會を催す由初日語り物次の如し

一の谷（菊榮）吉原（勢玉）太十（新吉）おはん（兵扇）野崎（錦）合邦（大壽美）御殿（水晉）忠四（素竹）河庄（[illegible]）大切掛合菅原重なる役割松王（素竹）源藏（大壽美）

劍道稽古

京畿道警察部では目下入京中の佐賀武德會支部の師範士を招聘し二日午後二時から警官講習所で劍道の稽古を行つた

本阿彌光遜氏を迎へて 刀劍大會を開く

來る八九日頃京城俱樂部で 講話や鑑定もある

刀劍鑑定の第一人者本阿彌光遜氏は一日東京出發、渡鮮の途について途中釜山、大邱等に立寄り來る七日頃入城の豫定である、京城刀劍會では是を機として本府後援の下に臨時大會を開催すべくいろいろ準備中である期日や會場は目下の所まだ確定せぬが多分八、九の兩日京城俱樂部に於いて開催する事になるであらう京城刀劍會は同地の刀劍愛好者のみの集まりであつて矢野昌德營署長、衣笠婦人病院長、片岡賢觀、中島、松本、島田の諸氏が幹事を勤めて居るが當日は光遜氏の講話や鑑定がある筈で會員は勿論一般同好者に對しても開放する事になつて居る右について衣笠病院長は語る

本阿彌さんは德川時代から連綿と續いた家柄で當代に於ける刀劍鑑定の第一人者である刀劍鑑定家として著名な人は本阿彌さんの外にも二三人あるが迚も本阿彌さんの比ではない、本阿彌さんは教育もあり人物も溫厚である、著書も澤山あるが同種類の書冊の中では一番立派なように思ふ、何れにせよ本阿彌さんのような大家が來て親しく講演鑑定をすると云ふ事は眞に得難い好機と云ふべく刀劍愛好者に取つては非常なる福音と云はねばならぬ

尙光遜氏は多數の參考刀を持つて來る筈である

副共郵便取扱高 副共內に出張所を設けて居た京城郵便局で取扱つた...通、小包引受五十二個で電報發信は三百九十一通であると

價格表記郵便取扱 ...が『サイパン』島以外の各地に...

演藝案內

大正館 毎日晝夜 特約 ▲實寫『日本アルプス縱斷』全三卷 ●松竹キネマ大阪撮影 ▲解說 桂旭天 ●ゴールドウヰン社提供 ▲正喜劇『君を思へば』全六卷 コーリンムーア主演 ▲解說 高島敏一 ●松竹キネマ超特作大映畫 新時代劇『島の女』全三卷 ▲川田芳子主演 ▲解說 下田綱風 ●メトロ社大映畫 大活劇『北海の秘密』全六卷 アリスフーク主演 ▲解說 松本旭天

喜樂館 ご披露 本町一丁目 日活 當る三十一日より特別大提供 ▲京都派尾上松之助大猛演傑作 鬼小島彌太郎 五卷 ▲超大チャールスハッチスン猛演 豪傑ハッチ 四卷 ▲向島超特作 霧の港 五卷

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 當る三十日より 大活劇『死の渦卷』全四卷 現代劇 大東京の丑滿時 松竹キネマ特作映畫

中央館 マキノ映畫 毎日晝夜 當る十月三十日より 現代劇 浮浪者 全五卷 ▲大連續 大魔王 十、十一編 大阪朝日新聞社懸賞小說 大阪劇 白縫物語 全七卷

浪花館 明治町 電話二六〇 英天風一行

開盛座 龍山 近日より京城畑田興業部經營開演仕候

あんぞう病 仁川 吉木醬油醸造場

平和蘇鐵蔘園 京城府黃金町 電話本局一〇三〇番 振替一二三〇番

心臟病 日輪寺別院

牛乳 總督府醫院特定御用 御見舞に牛乳券が好適 平山牧場 京城東小門外 電話光化門二三三番

るいれき グリグリ 清水寺

鯨 專業問屋 平井成一商店

樽柿 大賣出し 兼島商店

結核專門 古賀病院

毛糸店 エンゼル

京日案內

金融

民衆

株券 恩給 公債 買入 電話 電話 恩給 毛皮 記者 店員 店員 募集 募集 貸家 讓店 貸家 獵犬 中古 古本 電話 外勤 讓店 電話 社員 特別 バイオリン尺八

魂の力 (第百六回)

中川雨之助作 小寺柳村畫

執念の蛇

京子は、朝の九時過ぎになつてから漸く眼を覺ました。

昨夜の雨は、何時の間にか霽れて眩しいほど明るい朝日が障子に照つてゐた。

彼女は例ものやうに、他の妓たちと一緒に近所の朝湯に行つて來て、お稲荷さんへお詣りに行つて來たりしたが、昨夜の神經の疲れだ頭が痛んで仕樣がなかつた。

それでも彼女は、押して病院へ出かけた。今日は姉の利加子も一緒に行く筈であつたが、急にお座敷がかゝつて來たので、京子一人が行くことになつた。

彼の女は病院へ來ると、いつものやうに廊下傳ひに病室の前まで來て、何心なく扉を開けやうとした。すると室内から人の話聲が漏れて來た。それが若い女の聲であつたので、京子は把手にかけてゐた手を思はず引込ませて、静かに耳を傾けてゐた。

「おや被來やいまし」

後の方で、附添ひの婆さんの聲がしたので京子は振回つた。婆さんは洗つて來た行平から、ポタポタ雫が廊下に垂れるのを持ちながら立てゐた。

「婆やさん、誰かお客さまがあるの?」

「何んなお方。婆やさんの知らないお方」

「えゝ、お二人さんでねえ」

「えゝ然うです。初めてのお方なんでございますよ。一人はね、ソレヘ綺麗なお嬢さんなんですよ」

京子はヘツとした。綺麗なお嬢さんといへば、藝妓か英子より外には無い筈だが、婆さんの知らぬ女なら、何うやら英子であるらしいのであつた。

「男さんは被居やるの」

「いゝえ、お家へお歸りなすつてお不在です。もう一人のお方は、まるで俳優みたいな色の白い男の方なんですよ。お二人は夫婦のやゝであり、又然うでも無さゝうなんですよ」

女が英子なら、連れの男は無論牧田だと思つた。危險なものが良人の傍に附まとふて居るやうで、京子は一寸もぢいとしてゐられぬやうに思つた。

併し彼女は、扉を押開けて入つて行くだけの勇氣はなかつた。牧田は兎も角も英子の前に、醜業者の姿をした自分を見せることは、堪えられぬ苦痛であり、彼女の敗れた姿を晒すやうにも思はれたからであつた。

彼女は附添ひの老婆に向つて、

「私の來たことは、誰にも言はないで下さいよ」と、口止めをして置いて、そつと廊下を傳つて、一郎の枕元に近い窓の傍まで忍んで行つた。さうしてぢつと立聞の耳を峙立てたのであつた。

その時、丁度、英子が審一郎に向つて、復活を勧めてゐる時であつた。

「あなたの事業を、お救ひしやうぢや有りませんか、而うして場合に依つては京子さんをも目下の境遇からお救ひしやうぢやありませんか」といふ英子の聲も聞こえて來た。

その聲が、京子の耳へは甚く媚て聞えて來た。英子のあの美しい眼が、媚を湛えて良人の眼を凝視てゐるやうに想はれてならなかつた。彼女の胸は、嵐に打たれる水の面のやうに、ワクワク騒ぎ立つて來た。そして英子が、自分を藝妓といふ境遇から救はふといふのは、自分に對する同情からでなく、良人の前に媚を賣らふとする卑劣な手段であると思ふと、彼女は審一郎に對する英子の、蛇のやうな執念を呪はずにゐられなかつた

その英子と、何時までも話をしてゐる審一郎までが、終ひに恨めしくなつて來た。

「何故宜いかげんにして默つて貰はないだらう」と、彼女は地團太を踏んで、大きな聲で、怒鳴つてやりたいほど、腹が立つて來た。

そして彼女の眼瞼は、今にもこぼれ落ちさうな涙で一ぱいになつてゐた。

京日文苑

[illegible]

短歌 尾上柴舟選

課題「雨」(一)

[illegible]

新刊紹介

[illegible]

故丹葉追善句會

[illegible]

紅葉

水底の明るさありぬ谿紅葉 花錢
軒に張る網の古びや柿紅葉 同
山門に續く一路や夕紅葉 しげる
蔦紅葉淋しく還へり貸別莊 同
雨霽れて紅葉に冷ゆる伽藍哉 寶鏡
斷崖に影る何の賦や蔦紅葉 同
土塀や西陽吸ひ入る蔦紅葉 五斗
庭紅葉暮れ一と時の明さ哉 同
紅葉入谷より踊ひ上り來し 風骨
玉垣を鹿の鼻出す紅葉かな 同
夕陽や紅葉に目立つ峠茶屋 溪舟
溪渡る土橋からめり蔦紅葉 同
雜林の中に燃え立つ紅葉哉 曉峰
曉の峰より晴るゝ紅葉かな 同
其の中の異人脊高し紅葉哉 絹村
換機店に立つ湯氣白し宮紅葉 同
小雨中灯及ぶ庭の紅葉哉 ヒロシ
陽に露のはがれて峰の紅葉哉 同
積み上げし薪の高さや柿紅葉 麗峰
蔦紅葉小虫の渡る日和かな 同
繪の具解く一萬峰の紅葉哉 春靜
瓢も赤踊る紅葉の峠かな 同
天幕解く風に散り艶夕紅葉 嶽白
曇天に鳥啼かざる柿紅葉 同
縋つけば紅葉淋しく響きゐ 一滴
紅葉斜に法三章の掲示板 同
雨霽れの山門照るや蔦紅葉 想仙
谿に霧罩めて明けたる紅葉哉 同
一山の紅葉に風や暮けり 柳二
神苑の松をはさみて紅葉哉 同
散る紅葉今一度の映えあるに 松園
城跡に只燃ゆ淋し紅葉かな 同
河底に晴れて動けり雌紅葉 登城
紅葉狩温泉宿の客の二三人 同

▲お尋ね生及び御願生氏へ毛皮の御異京城本町二丁目元商行で取扱れると申出がありました(係)

▲書籍の定價と云ふものは出版元に於て印刷費製本代大賣捌所及小賣書籍店等の利益を見込んだものである以上價海一つ隔てた同じ領土内に於て正價の一割の加増販賣は確に不合理であると思ふ。郵税負擔せよとならばまだしも一冊づゝの郵税と多くの部數による郵税とは自ら相違がある京城の書籍店が半島文化の開發を妨げるものとすれば其罪や決して輕くはあるまい(貧書生)▲京城府内で寶生流の謠を初歩から教へて下さる方を御存じの方は本欄でお教へ下さい(希望生)▲南山町の音樂の先生今何處にお住まひでせうかマンドリンを初歩よりお教へ下さるお方はございませんか(黄金町かなへ)▲市内で夜間中支那語初歩より御教へ下さる方はありませんか(府内孝子洞三朴起春)▲京電の黄金町二丁目方面の集金を擔當さるる男子のお方は高利貸が債務者を責むるな言を吐きます(黄金町一婦人)

眼耳鼻科 府立仁川病院 主任 着任 電話 事務用一六番 病室一〇二四番

驚クベキ特効藥 酸素丸

腎臓病、心臓病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、睾丸の疼痛、慢性痳病、慢性消渇、尿道狭窄、月經時の凝り、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病

酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四三五番

(内科)(外科) 岩田病院 (入院隨意)
附屬 沃度注射院
正五位勲三等功四級 東京牧野沃度研究所顧問 岩田末彦
京城長谷川町、電話一六二〇

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話(三)一二番
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話(六二四)(九〇)番
仁川本町二丁目 株式會社安田銀行仁川支店 電話(一五)(〇八)(一)番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話(九一)(一八)番
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話(四)(九八)番
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話(三)(三二)番

鞄—靴—洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趣可致遠
學生鞄 方の御方には型録送付可仕候
一ボックス德川靴賣出し一足金二圓八十錢均一
地方は足袋文數御通知下されば見計ひ御送附可申上候
京釜線大田春日町一
製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九八七〇番

山邑酒造株式會社京城支店 サクラ正宗 電話本局 八一三 四四八 四五〇 九四七 番

京城府西小門町二十一番地 田中丸病院 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 普通病室 隔離病室設備アリ 電話光化門 一八八五 二三八六

京城旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀬戸醫院 院長 瀬戸潔 (電話本局二四九八番)

痔疾專門 入院隨意 京城久枝肛門病院 京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番 病院用三七二二番

りん病 ばい毒 請合藥 定價 別製八圓 特製四圓 並製三圓 定價 別製四圓 特製三圓 並製二圓

百圓進呈

本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅黴内服藥として世界醫藥學上第一有效と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

關西・發賣元・關東
大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番・二三四四番
東京日本橋通四 電話本局一〇七七番・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

朝鮮
京城 南大門外 黄金町電車通 鍾路四交叉点 龍山練兵町
仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光洲本町 麗水町 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 晋州二浦本町 平壤郵便局前 鎮南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 成興本町二 羅南生駒町

にせドラッグに御注意 有田ドラッグ

「一足一冬」の標語以上に丈夫で温かく經濟な

(平)オニタビ を

今年も是非御愛用下さい

假營業所 東京市外南品川二日五日市町 電話高輪七二〇四〇七番

(平)寺田合名會社

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）

帝都復興計畫案要綱
―一日の參與會議に諮問―

【東京電報】帝都復興參與會議に於て一日の參與會議に諮問した帝都復興計畫案要綱は左の如し

街路の施設及交通系統整備に意を用ひ主要幹線の規畫は之を十五間以上二十間とし（中略）

各種營造物配置

各種營造物の配置に留意し災害に罹りたる官衙、兵營、學校、寺院、工場其他公私の營造物の類にして利用上強いて在來の位置に存する必要なきものは之を郊外其他適當の地に移轉せしむるの方針を執り其跡地は他の公用又は街路、公園其他公共の用に供すべきもの、外罹災地域の性質により之を市街宅地としてその整理を計らんと欲す

建築に關する件

市街地建築物法には此際要害の修正を加へ特に保安に關し一切の建築物は復興計畫に從ふ者の外豫め建築線の指定を受くるにあらざれば建築する事を得ざらしめ建築敷地にして宅地としての利用全からざる物に對しては土地區劃の整理を遂げ必要に依り街路を併せ作り罹災地域の性質に依り（中略）

復興計畫の統制

帝都復興院に於て規畫を統制し之に基きて施設すべき事業の執行は出來得る限り當該自治團體に（中略）

復興事業費の負擔區分に關する件

國に於て施設する事業の費用は（中略）

公共團體の負擔に俟たしめ地方に於て施設する事業に對しては法令等に別段の定めあるものは大體其例により其他は事業の種類に從ひ適當の率を以て國庫より補助して之を助成せんと欲す

復興事業費の財政計畫に關する件

帝都復興は帝國の産業及び經濟の復興と相俟たしめ復興事業は成るべく速かに完成せしむるものとし之に要する經費は市價（附帶金附小額債券を含む）に依ち地方費の負擔に關するものについては必要に應じて國よりの資金の貸付を爲し此資金に復興事業の竣工する迄の間無利息とし復興するに從つて成るべく短期間に償還せしむるの方針により財政計畫を確立せんとす

實行豫算は十二億圓程度
徹底的緊縮は思ふやうにできぬ
愈開かれた豫算閣議

來年度實行豫算
矢張り十二億圓程度

【東京電報】來十三年度豫算編成に關し大藏省は一日午後五時より首相官邸に省議を開き大藏省案を（中略）

製艦費
三割削減さる

【東京電報】海軍省では十二年度實行豫算が三十日大藏省から迴附して來たので三十一日大藏省査定案に對し協議する所となつた十二年度海軍省豫算は總額二億七千六百萬圓であるが、之に對し約四千萬圓を削減された如く製艦費計額は一億一千萬圓であるが約三割の削減を加へられた（中略）

政友改革派の態度強硬

【東京電報】政友會の改革派（中略）

新刑事訴訟法
一月から施行

非政友の合同は時期の問題
加藤總裁は大勢に從ふらしい

見舞金支拂か
火保問題の協調

四洮鐵道竣成

祝電發送

大豆は平年作

港灣施設方針（下）
人文と産業の發達
當局者語る

英首相の宣言
獨の崩壞を拱手傍觀できぬ

英首相失脚運動說

前首相ボナー・ロー氏の墓地

共和政治宣布形勢
希臘に起り內閣でも審議

鐵道敷設要望
請願委員入城

極めて經濟的に

米收穫豫想高

今こそ鮮米移出の好機
充分に信用を重んじて貰ひたい
三井總督府技師談

御鎭座記念祭

獨逸政局紛糾
サクソニイ內閣の總辭職說

中央政府苦境に陷る
共產黨員に難題を持ち出さる

安岳電話交換開始

檢査官の書類整理

出張命令（一日附）

警務局長　丸山鶴吉
大阪、神戶、京都及和歌山へ出張を命ず

總督府林業試驗場技師　戶澤又次郎
平安北道義州郡へ出張を命ず

南宮事務官嚴父

人事消息

▲尾野實信大將（新任軍事參議官）三十一日旅順發二日夜京城通過赴任
▲三浦計氏（平壤鑛業部長）二日朝入城朝鮮ホテルへ
▲木村重樹氏（帝國炭鑛會社支配人）一日朝入城不知火へ
▲芳賀文三氏（新義州營林廠庶務課長）二日朝入城不知火へ
▲神保信吉氏（新義州電氣會社社長）同上
▲吉田平太郎氏（京城覆審法院部長）檢證の爲め論山方面に出張中の處一日夜歸任
▲中野淵光氏（京城覆審法院判事）同上
▲藤村英氏（同上）
▲阿部秀太郎氏（朝鮮銀行員元東京支店長）三日夜發東上月末渡歐

茶話

氣象日報

天氣豫報（三日）

晴　一時曇

滿天下の諸君に謹告す

畏くも
天皇陛下
皇后陛下
攝政宮殿下
天覽台覽を賜ふ

あゝ感激！あゝ感謝！是こそ眞に天下一品、斷じて他の追隨を許さず。恐らく今後と雖、此の如き大記錄、大力作の出づる事なかるべし。
時は今！求むべき時は今！好機を逸して悔を後日に遺すこと勿れ。增刷又增刷！眞に破天荒の賣行！
いよ〳〵本書が日本の出版物中開闢以來第一等と成れる僞りなき事實を試に書店に就いて之をたゞせよ。
希はくは滿天下の血あり淚ある諸士よ！奮つて本書を讀み薄倖なる罹災者、悲慘なる殉難者の上に甚斛同情の熱淚を濺げ！罹災者は此天與の大試錬に耐へて廢滅と死灰の裡より生氣發溂たる新興の勇氣と意力とを奮ひ起されよ。
本書とは何ぞ？曰く大日本雄辯會講談社發行「大正大震災大火災」これなり。
本書こそ子々孫々に傳ふべき民族的記念の大記錄！絕好の國民教科書！希はくは後昆の爲に各家庭必ず一本を備へて永く反省鑑戒の資料とせられよ！
故て滿天下の血あり淚ある人士の一槃を乞ふ！

內科 小兒科 外科 花柳病
松本醫院

東洋生命 共同火災 相互保險會社
代理店
河野本店

宮內省御用達
あぢがよい よくうれる
天下一品
キッコーマン醬油
野田醬油株式會社

第廿師團秋季機動演習 (秋山特派員發)

攝政宮殿下の御優遇に 將卒感泣して士氣振ふ

傳書鳩が本社へ齎した通信

[illegible] 攝政宮殿下より御差遣の侍從武官大島陸太郎少佐は演習第一日以來戰線に於いて親しく兩軍の狀況を視察し一日夜は安養停車場附近谷岡邸に宿泊し二日午前五時當日の拂曉戰を視察の爲め鳴鶴里に出發した、一日來の天候は二日未明より快復し兩軍の將卒は攝政宮殿下の御優遇に對し感泣し頓に士氣旺盛した

全軍濡鼠となり 漢川を挾んで大奮闘

南軍利あらずして退却

[illegible]

隨所に白兵戰(第二日)

空には偵察機飛び交ふ

[illegible]

南軍退却

[illegible]

飛行機活躍

[illegible]

(上)北軍攻擊部隊の一部 (下)南軍騎兵斥候

海岸に落ちてゐた 鑵力罐が爆發

一名死亡二名重傷を負ふ

[illegible] は額に一錢銅貨大の全治約二十日間を要する負傷をなしたる椿事あり爆音により附近海岸に出漁中のもの多數かけつけ直に負傷者を附近の濟衆病院に連れ込み應急手當を爲すと共に此旨を警察署に急報したので署員多數現場に急行取調べたが爆發せる罐の內容は何であつたかを罐の破片並に患者の傷の模樣に依り醫師並に藥劑師に判定せしめたが全く見當つかず或は野獸狩に使用する白燐丸の材料でもありたるにあらずやと思はれ城津署では引續き右爆發物の出所其他につき嚴重搜査中であるが重傷者林姓女は同日午後四時遂に死亡した(城津)

外人團義捐金

五千四百圓を送る

在鮮外人團では關東震災救濟義捐金募集を計畫し米國總領事ミラー氏等數名が中心となつて奔走中であつたが十月末日までに五千四百圓に達したので一先づ打切る事とし神戶の外國人救濟會に送附し同會に於て夫々救濟の資金に充つることゝした

帆船沈沒

[illegible]興川里宋德鉉外二名は自己の所有船に大豆百八十五俵價格六百四十七圓を積載し三十一日午後三時頃燈火の儘仁川小月尾島附近に碇泊中折柄入港し來つた帆船が衝突し遂に沈沒宋等は直に救助されたと(仁川)

副共が幕を閉ぢると

掏摸も影を隱した

京城に巣喰ふ百五十人の中には 妙齡の女掏摸もゐる

[illegible]しの良いのは[illegible]氏で親爺の質狀にも暑中見舞にも既に出馬の意を洩らして居る、東部から三上[illegible]氏が打つて出る事は確實で辯護士側では平山、[illegible]の兩氏が既に[illegible]なつて來た、辯護士と言へば[illegible]一氏も色氣があるとかの話だが之が島崎[illegible]士との關係がどうなつて行くやら。本町筋では[illegible]高木氏が起つ事に話まつたさうだ、[illegible]田氏が辭意を洩らしたとか洩らすとかで林田氏が起つ事になるだらうと觀測されて居る、兎に角之れでは未だ〳〵不定の狀態である、選擧間際に飛び出して世間騷がせをせずに早く名乘りを擧げて貰ひたいと云ふのは有權者も府民も齊しく望んで居る所である

副業共進會[illegible]會後掏摸の被害が減つてゐる、田舍のスリは市場戰に切り減つた、副共が幕を閉じてからもう一週間以上になるがそれにたつた二三件しかない、右に就て道刑事課某刑事は語る『最近掏摸が減つたのは事實である、この現象は一時的のもので副業共進會で警察の方の取締が嚴重になつたので一時田舍に引込んだと云ふに過ぎぬ、少時すると又出て來るのであるから油斷は出來ぬ、京城府にに、まあ、ざつと百五十人位であらう、それに專門でないもの即ち副業?、スリの副業も可笑いが時々機を見てやる奴も隨分ある田舍のスリと京城のスリとは自ら違つてゐる、田舍のスリは市場や驛に出て行くのは多いが田舍のスリが京城に來て仕事をする事は滅多にない、先日の副業共進會のやうな特別の場合の外は決してやつて來ない……內地人のスリですか、當地に居住してゐる者はないが時々突然內地から渡つて來て仕事をしては引返すと云ふ風になつてゐる、是等は小さい仕事はない皆大仕事に目をつけてゐるやうである、女スリ?自分で直接掏るのは居ないやうだが、掏つた品物を右から左に傳達する役目をするのが居る、これは若い女に多いが全部がそのスリと色情があるから妙ではないか』

商品詐欺

抵當の自轉車に 注意せよ

近來市內各所に亙つて自轉車を借んで乘り逃げ或は貸店に赴いて恰も買物をする風を裝ふて澤山な商品を漁りその內で高價な物を選んだ後果してこれを買ふか買はないかを一應現品を見せて貰ひたいと自轉車を置き商品をウマ〳〵と詐取する者があり被害に罹る者が續發するので各署では犯人を搜索して居るが一般商店でも注意して貰ひたいと當局では語つて居る

切支丹史料發見

十月二十八日京大教授濱田耕作博士は助手を隨へ大阪府下三島郡淸溪村附近を調査して德川時代の切支丹史料を發見し大喜びで引揚げたが日本では見るべからざる遺品である發見したものは基督像の油繪、マリヤの肖像、念珠二連、御繪二筋、聖書二冊等である(大阪電報)

震災講演會

震災當時九死に一生を得て橫濱を脫れた杉原牧師は來る四日(日曜)午前十時より府內旭町日本メソヂスト教會に於て震災狀況に就いて講演する筈だが多數來聽を歡迎すると

十圓紙幣を

搔浚ふ

恐しい少年

北忠州生れ林[illegible]忠北忠州郡加美面加美里生れ林[illegible]澤(一七)は一日午後七時頃府內黃金町七の二三番地支那人旭が並木町某飲食店で飲酒し十圓紙幣を出した處生憎釣錢がないので困つて居る際矢庭に橫合から飛び出して該紙幣を引たくり逃走して居たが同日本町署に檢擧されたが餘罪ある見込み

贓品で飲む

府內[illegible]洞一二四番地李[illegible](一七)は一日午後四時頃同一四大番地李[illegible]元(一七)方に忍び入りバケツ洗面器、衣類等を窃取し直に其足で授恩洞一二八番地飲食店[illegible]元永方に右贓品を持ち行き飲食代に充て一杯やり居る處を巡邏中を鍾路署員に取押へられた

色氣ある人ない人

府尹室での噂さ話

二日朝府尹室を覗くと田中半四郎氏と府尹とが火鉢を圍んで頻りに何か話し込んで居る『運動しませうか』と言へば『何に、一向差支へないよ』との御挨拶。ヅッと通れば話は進行を續ける、矢つ張り府協の話だ、田中氏曰く

俺は今度は絕對に出ぬよ、學組の方もあり消防の方もあるのでモウ澤山だ、此の上公職を負はされては俺の方が堪らぬ、俺も一個の勞働者だからね、それに今少し消防といふ事に力を入れたいと思ふから府協の方は全くお斷りだ

と、世の中は妙なものだ、出ようと汗水垂らして居る人もあれば出まいと陳辯之に努めて居る田中氏の如きもある、斯うした話の最中に大村百藏氏がトアーを排して顏を出した直に引捕へてマクし立てると『いや俺は先づ出ない事に腹を極めたと』前提しながら

今回は成るべく新顏を出したいと思つて俺は引込むよ、併しだね若し四分五裂の形勢にでもなつて龍山方面が險惡になる樣であれば有志に一任する積りだ先般の市民大會の決議を尊重して明晚出發上京する筈だから留守になる選擧期日までには歸れまいと思ふから一切は有志諸君に一任して行く考へだ

擬其新顏とはドンナ手合かと見るに竹內菊太郎、山崎新、藤田安之進、松本勝三、福島濟次郎君等と聞へ來れば豐富なものだ、大和與次郎氏も出るだらうし龍山方面は案外に多い、何れ市民大會を開くだらとの話だ、高山孝行氏の宣言は最も男らしいとの評判、最も手

佛國の天幕病院

衣類二萬着も積込んで

來月廿五日神戶到着の豫定

日本の震災救護に要する佛國のテント病院はモンカルム號で十月二十五日神戶着の豫定同船には說明者技術者數名乘込み居り震災に對する暖房の設備がある尙佛國より同船に衣服類二萬着を積込んである(東京電報)

虐げられた外來患者の爲に

外來診療所を增設

廿七八萬圓の豫算で總督府醫院本館前に

來春竣成してお引越

總督府醫院の外來診療は同醫院が鮮內に於ける大醫界の權威であるそれ丈け外來患者の數は日に增し激增し同醫院が大正九年大擴張から事務引繼ぎを受けた當時外來患者三百名を標準として建築された現在の本館には最近多き日は一日一千名以上の外來患者が殺到し各科の診療室も狹隘で不便を感じ外來患者の最も多い時刻には廊下も患者が一杯になり往來もならぬ有樣で患者も非常な不便を感じ醫院でも年來の懸案として研究中であつたが志賀院長の英斷で、從來各科別に狹隘を告げてゐる緊急な各科診療室を增築してゐた經費を纒めて今回新に外來診療室を新築するに決し現本館前に荷繩組の手で工事を急いでゐたが本年中に竣工明年一月に竣成お引越しをする筈である

充分にし從來全く顧みられなかつた外來患者の爲に意を注いだ心算である、尙開館の當分は澁屋模型で診察室は午前中で閉鎖し、新築に引越した後の本館は醫員の休憩室や急療患者の治療室に宛てる心算である

衞生保溫の施設

診療上理想的な

吉田庶務課長談

右に就いて總督府醫院庶務課長吉田鞆五右衞門氏は語る

『八年度の慈惠病院經營事業費二百五十萬の中から總督府病院の擴張費四百五十萬圓中三十三萬四千圓を振當てられ約六十萬圓のうち八九年度に研究科東二棟の擴張施療病室新築、東八號の擴張、機關部の擴張等に約三十三萬圓を使用し今回竣工する外來患者診療所に約二十七八萬圓を費す譯である

現在では外來患者が激增した爲めに外來患者から絕えず不平が出で病院としては主任科長を初め診療上非常な不便を忍んでゐる譯である新築外來診療室は三都津坪九百三十坪建築樣式は延は勿論醫科等の代表的病院の診療室を參照して建てられたもので內容外觀共に日本の現在に比類のないものである、大玄關の突き當りが藥局で階下に眼科、內科、外科、婦人科の診療室、階上は耳鼻咽喉科、小兒科、皮膚科、齒科の各診療室になつてゐる、衞生保溫の施設などは模範的に出來てゐて各部室の煉瓦壁の中には各診療室と共に消毒線、暖房線、瓦斯管、水道線を往復し、電燈も晝間線夜間線を併せて引き込み、診療上些かの不便もない樣に設備した、從來新來患者と再來患者を區別せず到着順に番號札を渡して診療所に呼び込まれるのに自分より遲い番號札を持つた再來患者の方が先きに治療が濟む樣なとがあつて患者の氣持ちを惡くしたことは一再ではないと思ふ、で今度新築が出來たら新來患者と再來患者を全然別個にして行き度いと思つて研究中である

現在では本館狹隘の爲止むなく外來患者は各科診療室の廊下に待合はしてゐるが今回は各室廊下に矩形の待合所を設け室內の保溫を

線路上で衝突

水原郵便所長夫人負傷

一日午後六時四十分頃京釜線水原驛で上り第二十二列車が入構した折二等客車より下車せんとした水原郵便所長夫人が丁度急いで乘り込まんとした鮮人男三等客と衝突して線路內に陷落し頭部に長さ六サンチ深さ骨に達する裂傷及胸部に打撲傷を負ふたので應急手當の

醉漢說諭さる

二日午前四時四十分頃府內鍾路一の四四番地自稱本府農務局囑託鮮干甲(三〇)は泥醉して友人六名と觀水洞道路方面から大聲を發し唄を歌ひ乍ら鍾路二丁目派出所前を通過したので鍾路署員が之を制止注意したが擧々聞かず果ては喰つて掛り暴言を吐くので本署へ引致說諭された

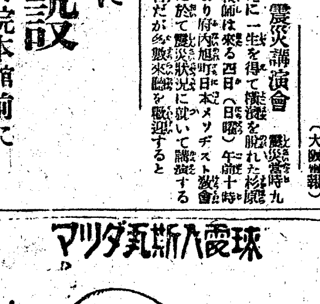
少年野球大會

京城教員會の主催で三四兩日龍山小學校及び滿鐵グラウンドにだいて府內各小學校の對校マッチが行はれる

三日(土)午後二時半より日出ー櫻井(龍山小學校)三坂ー龍山B(滿鐵グラウンド)

四日(日)午前九時半より元町ー龍山A(龍山小學校)鍾路ー西大門(滿鐵グラウンド)

午後より第一日第二日の第二回戰



石川五右衞門そつくりの

末恐しい少年賊

啞や乞食に化ける不良團長

取調の警官も持て餘す

府內西大門小學校五年生高右政雄(一三)が不良少年の團長松本正俊(一七)に教唆されて登校せず無斷家出して乞食や啞者の眞似をして府內は勿論仁川方面まで迂路ついて居る處を本町署に檢擧されたことは既報の通りである、此程團長の正俊が同署に檢擧され吳警部係で嚴重に取調べを受けて居る、正俊は垢染みた飛白の上下を着て頭髮は蓬の如く生え乏居で見る千日前の石川五右衞門、酷似し係官の取調べに對し都合の惡い時は啞の如く默つて白狀しないので係官も手

古摺つて居た

同人の父親は府內仁義洞九五番地松本儀八と云ひ遞信局の小使で正俊は東大門校三年生で退學されたと云ふが性來手癖が惡くて家人も持て餘した程の强か者で約三個月前無斷家出して不良少年數名の團長となり各所で數千圓の窃盜を働いて贓品を賣り拂ひ常に永樂町附近の材木小屋に起臥して居たと

既に發見した被害額は長橋町一五番地李王職巡視小川喜太郎方の衣類數十點價格四百圓を始め若草町本願寺の賽錢二十圓、本町四丁目某米穀商の手提金庫在中百數十圓等であるが末恐ろしい少年である

安全第一のかぜねつ藥

蛇印 アンチピリン丸

一晩で効驗ある感冒新藥

主効 ◆はやりかぜ ◆リウマチス ◆マラリヤ熱 ◆頭痛◆麻疹 ◆熱病一切に 驚くべき特効を有す

大阪 東京 本舗 丹平商會

硝子器 洋燈 電燈器具 板硝子

卸問屋 駒井硝子商店

取引銀行 山口銀行本店 住友銀行本店

營業所 大阪市東區南本町四丁目 電話船場長二五四及二五五 振替口座大阪一七八貳

酒間の美人 注げば美人現はれ干せば忽ち消ゆる

專賣特許 キネマ盃 新奇拔な盃 五十個以上御好に應ず 五個一組代金送料共金貳圓貳拾錢 販賣御希望の方は御照會被下度候

販賣店市內龍山各地有名陶器店雜貨店に販賣す

朝鮮總代理店 二葉商會 京城本町二丁目三番地 電話本局二三四八番 振替京城二二五九一番

萬小間物問屋 定價表進呈 井上德太郎 大阪市南久寶寺町三 電話船千拾番 振替大阪六〇三番

贈呈 銃獵の趣味 御希望者は郵券五錢同封御申越次第送付 京城日報社代理部

大學病院へお越の方は石城館へ 宿料改正 新築落成 診察入院手續は無料で致します

眼鏡專門 並に 製作 本町二丁目 大學堂本店 カタログ進呈

告

南宮公森氏以宿患本月二十一日(陰九月十三日)午後三時別世玆以訃告

出棺 十一月三日午後二時京城體府町三丁目自宅

永訣式 同日同時午後三時京城驛前

安葬 同月四日正午本浦

大正十二年十一月一日

嗣子 南宮營
次子 [illegible]
三子 [illegible]
長孫 [illegible]
次孫 [illegible]
孫 [illegible]
女婿 [illegible]
親族總代 權專 南宮
友人總代 朴泳孝 閔泳璨 長野幹三 萩原彥三 張憲植 橋本豐太郎 玄基丙 鄭容九 朴李相 權龍

電話交換競技

京城中央電話局では過日來本局市內光化門分室、龍山分室、本局[illegible]局で對局氣分が一緒になつて繊弱な乙女の顏に紅を散らし白い指先にも火花が飛んだ競技成績左の通り

一等本局佐々木タカ
市內交換個人競技(三級)一等光化門岩本房江
市內交換個人競技(四級)一等本局[illegible]
優勝取締中川タ[illegible]土谷キリ(外事務員八名)
市內交換團體競技(光化門)優勝光化門取締坂本貞子同光井き よの(外事務員[illegible]名)
市外交換競技 一等本局金應天
ブラッキング選手競技一等本局砂田フヂ
市外交換證作成競技 一等本局[illegible]

取押方依賴

去る九月一日の大震災當時橫濱刑務所で囚人全部を解放したが其大部分は震火災の平靜になるに連れ[illegible] [illegible]井篤夫(三十八)岩田松藏(四十九)伊藤新二(四十七)岩村增吉(六十三)五十岩保久(二十八)(橫濱電報)

氣が狂つて

[illegible]を發見したが多分卅一日夜線路通行中誤つて轢死したものであらうと

貨車で重傷

[illegible]無斷外出した儘行方不明になつたので同人の弟[illegible]から其搜索方を[illegible]

[illegible]

金融界の前途混沌

鮮内は稍活氣付く―關西地方不圖滑―關東は需要減少傾向

鮮内は最近秋の需要季節に入つた爲め金融界は稍活況を呈し京城組合銀行の帳尻は預金減少貸出増加の傾向を呈してゐる中旬頃から來月に亘つて米穀出廻り期に入るから資金界の繁忙は當分繼續されるものと思はれる、併し金融界の前途は依然混沌たる状態であり從つて之れに對する觀測も區々であるが朝鮮としては

内地の大勢に

支配されるべきものと思ふから一日も早く内地の恢復を期待する外は無い現下の内地金融界を見ると關西地方は物資の需要増加で活況を呈してゐるやうであるが大部分は擔保であつて現金取引は尠い是は銀行が依然引締を持續し商品に對する貸出を行はぬ爲らしい、關東方面は何うかと云ふと資金の移動少く至極無事の状態であるが斯かる状態が何時まで續くか頗る疑はしい最近の處銀行では日銀へ再割引を求めた銀行も金融の平穩から續々手形の返還を請求する樣であるが果して日銀の所謂補償再割引なるものが今後増加を見ずして終るであらうか否かに就ては日銀當局と雖もこのまゝ終るとは思つてゐないらしい再割引が最近減少の傾向を示しつゝあるは

金融界の平穩

から手許が潤澤となつた爲め日銀に割引料を支拂つてまでも資金の融通を受くる必要なしとして續々手形の返還を請求の爲めであるが今後資金の需要が起つて金融界が繁忙に轉ずる樣な時にでもなれば此の種の手形は何時迄も再割引がきくと云ふ所から再び増加を來すのはまぬかれないであらう一方預金の増加も當分は續くであらうが併し定期が當座や通知乃至は小口に振替る所を見ると預金者の心理は何時でも引出しに便利にして置かうと云ふのであつて從つて仕商人の營業が徐々行はれる樣になれば預金の引出しをも見るとであらう貸出の回收に至つては到底早急に行ひ得るものでないのみならず復興計畫の進捗と共に貸出増加の方面に活況を見せるのも當然であらうが要するに

信用取引の恢復

と通貨膨脹の復活とは追々資金の移動を多からしめる原因となり又勸銀を通しての住宅資金及び商業資金の融通は何れにしても資金の流出をも可成り顯著にし、今後でもあつて又各事業家が償却の形式に依るか若くは社債の形式に依るか何れにしても資金の調達を計るやうになれば相俟つて資金の移動は益々増加して今日の此の沈靜状態を何時迄も續けて置かないであらう要に角金融界は地方に依つて小繁を呈してゐる處もあるが是は一時的現象であり大勢は依然沈靜の域を脱しないものと見るが至當であらう(某有力銀行業者談)

京城金融

預金減貸出増

京城組合銀行に於ける十月末現在の帳尻は預金合計七千三百七十四萬八千餘圓、貸出合計九千六十七萬九百餘圓で之れを上半期末現在に比すると預金に於て五百二十四萬二千五百餘圓の減少、貸出に於て二百二十五萬三千三百餘圓の増加となつてゐる尚昨年同期に比すると預金に於て二百五十二萬五千圓貸出に於て一千三百八十七萬一千餘圓何れも増加を示してゐる即ち本年十月末現在次の通りである

	十五日現在	三十日現在
定期預金	圓	圓
當座預金		
特別當座		
諸預金		
合計		
貸付金		
當座貸越		
割引手形		
荷爲替手形		
合計		
有價證券		
預ケ金高		
金銀有高		

預金は特別當座十九萬八千餘圓の増加であるが定期百六十四萬五千餘圓、當座百二十九萬五千餘圓、諸預金三百萬圓等の減少となり貸出は當座貸越十八萬餘圓の減少であるが貸付金三十二萬三千餘圓、割引手形二百十萬六千餘圓何れも増加してゐる、預金の減少に反し貸出の増加したのは例年の通り仕入れ季節に入つたのと米穀出廻り期が近づいた爲めで資金の需要が増加した爲めで今後に亘つて此傾向を示すものと觀測されてゐる

保險金支拂と火保界前途(上)

日本共立 落合兼臣(寄)

這般關東地方に於ける大震災より端なくも社會の重大問題として一般に注目せられたる保險金支拂問題も其後幾多の困難を排し引續會社側と主務省と折衝を重ね結局見舞金の形式にて先づ保險金額に對する一割見當を以てすべく東京側の全社は大體に於て贊同而して各社は各自の資産表を作製し之れを農商務大臣に提出し又は提出せんとする形勢である、東京側の意見と稍其趣を異にせる關西側は其態度逡巡未だ決せず、縱し其趣旨の是非の奈何はさて措き恐らく大勢と併行するであらう、孰れにしても本問題の一通の筋道は早晩解決するものと見て差支なかろうが併て一割見當の見舞金としても全會社の契約高及夫れ等諸會社の資産と對比せば遺憾乍ら其一割に達しない今日の状態である。甚だ以て心細い次第であると一面免災地方に於ける被保險物の擔保上轉た危險と云はざるを得ないのであるが於茲政府は之れ等會社に對し勿論保護の爲め長期低利資金を融通し免災地方の被保物に對する擔保を安全ならしむると共に將來會社の存立を危ふしないと云ふ政府の一の裏書あるに於ては無論融通の爲には勢ひ夫等會社を保護すると云ふ樣な意味含まれて居るのであるから今日迄聊か不安の念に駆られたる被保險者は勿論一般に於ても最早此念を一掃せられ須らく安堵せられたいのである、尙ほ見舞金支出に就ては强て全會社が同一の歩調を採る能はざる場合なしとせず況んや其支出率に於ても又然りとすさり乍ら會社の誠意を披瀝し應分の犧牲を拂ふに於ては前述の如き政府の援助あるは勿論なりとせん之れ等は今哉一般の諒知すると共に季節柄火災季に入り漸次常態に復しつゝある傾向を示したる今日今後の火災保險會社たるものは孰れの大小會社を問はず同一圏内に在る同等の會社と云ふを憚らないのである。

銀建取引盛況

【大連一日發電】銀建制に依る大連取引所の銀建取引は三年目…

雜記帳

▲朝郵新任取締役の[illegible]君は最近迄海支店長を勤めて在職二十年…では可成りの…▲この二十餘年間に…殊に支店に職…三年在勤…業課にあつて地方に…さうだ▲朝鮮は數年…た事があるから再び…處かに親しみがある…▲何しろ二十餘年間…い經驗と自信が君の…してゐる人だけに斯…込まれてゐる▲松崎…郵船に永く在勤した…劣らぬ海運界の功勞…

大阪手形交換

【大阪電報】大阪手形交換所十月中の交換高は七千一萬七千八百四十七枚金額二十億八千七百九十七萬三千圓にて前月に比し枚數六萬八千六百九十四枚金額五億四千四百二十萬八千五百圓を増加した

一日開かれた會合は各種各團共多少ながら一齊に騰貴し出來高は最近の三倍を越え所員は皆豫想外の繁忙を極めてゐる當錢市場も同樣稀なる盛況にて市人を驚かした

大阪不渡激減

【大阪電報】十月中の大阪不渡手形金額は二千三百八十圓枚數十一枚で前年同期に比すれば九十六枚十一萬一千九百餘圓の減少である

鮮銀券發行週報

十月二十一日より同二十八日に至る朝鮮銀行券發行週報に依れば銀行券發行高七千四百三十五萬三千六百八十一圓內正貨準備發行高二千四百九十一萬三千五百八十二圓保證準備發行高四千九百四十四萬九十九圓週末銀行券發行高七千四百十六萬四千七十四圓なりと

海外相場

二日着電次の如し

英米爲替	四弗四八仙八分ノ一
紐育株式	
スチール	九二弗八分ノ三 (八分ノ五安)
アナゴンダ	三五弗四分ノ一 (一弗八分ノ三高)
倫敦銀塊	三十一片十六分ノ十五 (一弗高)
米綿	十五錢安

商品市況

清酒 (保合) 地物は上物四十八圓乃至五十圓据物は三十圓三十二三圓からあつて賣飯がれて居る灘酒も灘火時代に三圓上げて後五圓上げることに決定して居たのを震災の爲めに取り消した白鶴六十八圓櫻正宗六十六圓處を唱へて居る割合震災後の東京方面の需要多く米價の昨今際頭氣勢とそれに端を發して大阪方面中間景氣出現の模樣あるに先行强調と豫想するものもあるが軟勢を喰ひ止むるといふ程度で昂騰することは恐らくあるまい一般の需要はさして衰へないが紅街方面の淋れ方は著しいものがある

木炭 (不動) 一般市況の不振と割合暖かなるとに…しからざるに個…相場は不變五貫俵興水五十錢瑞興一圓二十五錢讓渡しはそれよりも下値にある今年の相場は…滑と財界不況の折柄なることはあるまいかと…

鮮魚 (閑散) 本日の入荷少く從つて…りの相場左の如し…たい四十圓小だい四十圓もえび五十圓さば…圓あなご十四圓ひらめ…び二十圓さより三十五圓

株式 (二日)

前場依然閑散

京取チリ安

今朝は大阪大新七十三圓ドタの小弱みを移し跡八十錢の小戻しを入れたが元より人氣を刺戟するに至らず双方依然警戒して殆んど見るべき商内なく大新は七十三圓五十錢と小安く寄つた跡大阪の小戻しに九十錢と打止め仁取は九十五圓十錢仁新は三十一圓二十錢の一本安京取は十三圓九十錢の寄り止めにて何れも變らず京取は當半青の賣り目立ちて二十八圓十錢と押したるも先物は二十八圓六十錢と變らず大體に於てまだ保合圏圏を脱せず極度の閑散を呈し頗る賴りなき商狀に大引した

長期▲京取當五十錢安先保合

短期▲大新二十錢高▲仁取九十五圓十錢、仁新十錢高▲安取十三圓九十錢の寄り止め▲滿取十四圓二十錢

後場無氣力

前場閑散保台の氣先後場は大阪大新七十三圓三十錢の變らぬ移りに双方見送り場面活氣なく大新七十四圓ドタと寄り付いた跡買方の利喰に三圓八十錢と押し更に四十錢とヂリ安に打止め京取は小口の手合はせに當二十八圓四十錢と小戻し先二十八圓二十錢と押し其他は更に出來ず極度の閑散裡に諸株保合範圍の小往來を告げ無氣力の商狀を呈して大引した

長期▲京取當三十錢高▲先四十錢安▲鮮銀七十四圓

短期▲大新五十錢安▲其他は出來ず

進退兩難の相場

强弱共に何等の材料がなく人氣亦極度に沈萎せる折柄今朝も大阪の浮動を入れて大阪市況に對する思惑も大は期し難い保合となり安値も買狙はれず勿論軟派は高値待ちに見送りて殆んど見るべき商内はなく單に一二本の付け札が主要株にかゝつた丈で場面は全く活氣を失ひ人氣も益々沈滯する一方であつた兎に角大新は株不足二千三百餘枚に達し而かも震災後逆日歩を續け株價は値上り一方にて軟派は全く手も足も出ない窮狀に陷り利喰以外に賣り物なき變體相場となり京取は株不足と共に一部が熱心に買進んでは居るが既に滿腹の狀態で機もあらば手詰めんとの振合があり且つ金融狀態からも此上の買ひは至難のやうである一方軟派も株不足から無碍には賣れず徒らに高値と買方の踏み退きを待つの振合であり安取も會社の取引狀態は銀取引に依つて相當の成績を擧げて居ると云ふが株か一部に集まり如何とも[illegible]

結局株不足か

京取は主力筋の見送りに目星しき商內なく目先筋氣迷ひの振合なるも買方は今朝更に二百の受株を爲し腰入深き態度を示し尙田中趙筋も受株の方針らしく此點より見て買方が單に目先の利鞘を取るのが目的ではないと共に側面關係から業人筋に分散するものか亦は最後の一戰を目的に玉締めをなしつゝあるか何れにしても斯く買方が受株を續けて行く結果は玉締めとなり必然的に株不足を告げる事になりはせぬかと觀られて居た

諸株喰合尻

二日前場現在

▲大新三、四五〇不足二一九〇賣り方有田一六〇白井二三〇吉見二五〇李青一四〇川崎二三〇中村五五〇金秀九九〇白樂四〇〇閔四〇〇市川一一〇

一時的の現象

今が考慮を要する時

大阪の好況に就ては今日の相場を以て年內に於ける最も相場らしき相場であらうとの見解が彿々一部に於て唱道されつゝある即其理由としては過般大藏大臣が外國新聞記者團に聲明した所に依ると震災復興に付ては現在の所外債を募集するの必要はない國庫の剩餘金六億五千萬圓を以て復興の應急施設に差支へないとの事であつた此聲明に因つて政府の大方針も窺知出來る譯であつて右剩餘金六億餘の正貨が種々の名義を以て經濟界に出廻つて來る事になるのである從つて內地財界が一時的に資金の潤澤を見る事になるのは當然で勿論昨今の相場も此の結果ではあるまいかと思ふ然し乍ら右資金の潤澤が自然的に財界一般の好況に因つて生じて來たものではなく今日死藏されて居た所の資金が震災に依つて急激に出來てた一時的の變調であると云ふ事を忘れてはならない而して株價の昂騰も震災に因つて叩かれた反動と右資金の出廻りに因つて買はれたもので決して利廻り株算上から買はれたものではない而かも復興に要する資用は到底剩餘金を以て足れりとすべきではなく勿論內債か外債かに待たなければなるまい是等は云までもなく國民全體の負擔で其利息丈でも決して尠いものではあるまい今後之れが償還に付では種々な經濟的關係から到底不況を免かれる事は出來ないから我々國民は今日の一時的現象を眺めて有頂天になる前に先づ今後に對する一大決心を要する譯で今日の反動高が何所まで續くかが問題であると同時に株價も既に震災前に復したのであるから强氣と雖も此邊大に考慮を要する時期ではあるまいかと思ふ(某有力者談)

算定

仁取九十五圓仁新三十一圓滿取十四圓安取十四圓大新七十四圓

日歩 仁取逆五十錢仁新逆十五錢朝紡五錢拓新十錢滿取五錢安取十錢大新逆七十錢

出來高 ▲長期六百十枚累計三十萬三千三百十一枚▲短期七百六十枚累計二十二萬二千六百七十枚

後場手振 ▲大新定岡、田中、趙賣り、中村、吉見、有田、白井買二百八十枚▲京取當市川、新田賣り、吉見買、先定岡市川賣り、洪、白井、田中買二百枚

大阪長期取引

銘柄	二日前場寄付	後場大引
大株	九三・三〇	九四・〇〇
同新	七四・四〇	七四・一〇
郵船	八三・八〇	八四・三〇
同新	…	…
商船	四二・五〇	…
同新	…	…
鐘紡	二八六・九〇	二八七・四〇
同新	二五八・九〇	二六〇・七〇
東紡	一二二・六〇	…

豐仲買店 (仁川米豆取引所仲買人)

米況 (二日)

仁川期米

前場更に奔騰

前日後場阪地の止め高に忽ち人氣沸騰して二十四圓七十九錢と更に新値つへ吹上げて打止めし折柄今朝寄三十一圓三十九錢と褒くも五十四錢高に益々買氣を刺戟し當出來さりしも中二十五圓〇五錢先二十五圓〇九錢と三十丁高に寄付きたり

●第二節 當二十五圓五十五錢中十五錢と始め小口買方の利喰ひに〇八錢と押し先五圓丁度より小口の買物各店より殺到なし更に十七錢と吹き上げ買方主力の鞘引賣りに〇五錢と伸悩みて引
▲第三節 當出來ず大阪跡三十五錢を四十九錢の移りに中十錢に始め七錢と締りしかは先〇九錢に始めしも忽ち小口に買物に二十錢と騰騰し十五錢と引
▲第四節 當出來ず中十七錢先十八錢と始めし擧先大阪跡二十九錢の移りに高値摑みの嫌氣投げを呼びて忽ち五圓臺割れの四圓八十五錢と脆ろく拵け捌目待ちの買いに九十七錢と跳返し中限も亦四圓九十錢と拵け三錢と引
▲第五節 當出來ず大阪跡二十二錢の移りに中九十一錢より八十五錢先九十錢に始め三錢と小戻しせしも小口の賣物に八十六錢と押し八錢引
▲第六節 當出來ず中十九錢先八十九錢に始めし擧先大阪跡三十一錢の小戻し移りに中五圓十錢先五圓〇九錢と跳返して引
▲第七節 當出來ず大阪止め同事の移りに中五圓〇九錢先十錢と手堅く大引

皮肉高の原因

新甫早々にも拘らず相場は急に活氣づいて今朝は遂に二十五圓臺に噴き上げたが斯う人氣が逆張つて來ると單に皮肉とのみ看過する事が出來なくなり樣子見りと見られる買物が益々嵩むで來る順序となるのだが其の原因は如何と云ふに大體は左の通りと見てよい一新米期節に捕はれた戻り賣人氣が依然賣へない事二內地作柄の不凶は農家の賣惜みを餘儀なからしむる事三政府第二回の買上げ等で其の結果を透かして居る內地の商人として早晩鮮米の買付けを餘儀なくされて來るであらう共れは畢竟米其物の實情を無視して震災の恐怖人氣に捕はれ過ぎた咎めと云ふ事になるので假令未だ底を突かぬ相場としても震災前の相場に比較すると尙は二百丁からの下値

松田慶之助 (仁川米豆穀引所仲買人)

飛付買警戒

中限は既報の如く大阪の潮先が衰を中心として買捌り阪地と兩建になつて居る關係上頗る侮り難い處があり又た廿一圓處から二萬五千餘石の買玉を固執されて來た淺野筋も一部の利喰ひを行つたとは云へ未だ壹萬石からの買玉を擁して居るし⊖筋も壹萬石內外の買玉を維持して居る處から觀ると双方飽迄阪地と六百丁の綱を頑張らうとする處が仄めいて居るので限先容易に局面の展開は望み難いとの見地から先限に對する人氣が變して今朝邊りは盛んに買募ふて來る氣味がある爲め買方の主力筋は新甫早々の事とて先限には賑かに多い樣であるから此の鼻一寸飛びつき買いは警戒すべき處であらう

靑弗々乘替へ

中限に對する賣方主力は今朝中限の手仕舞ひと同時に先限に乘替へが試み又た之れに對抗せる買方もとしては利喰ひを行ひつゝあるが然し買方としては新甫早々餘り一氣に突飛したる爲め先限に對しては買控への向が多いのみならず第二の買場を作らんが爲め逆に賣進むで來る傾向である

後場氣甘し

▲第一節 當出來ず大阪後寄三十一圓二十六錢小安移りに中二十五圓丁度先二十四圓九十九錢と十一丁安に寄付
▲第二節 當中出來ず先四圓九十錢より大阪二節の安移りに八十五錢と押し六錢引
▲第三節 當中出來ず先四圓八十六錢より七錢と締り一錢と押し五錢と戻して引
▲第四節 當出來ず中四圓八十錢先八十七錢より七十四錢と押し八十錢引
▲第五節 當出來ず大阪一圓叢割れの移りに中六十九錢先八十一錢より六十六錢と拵け九錢と不勢に引
▲第六節 當出來ず◯四十九錢先六十錢と安値に引

◎米界餘聞◎

噴いたら賣らう噴いたら賣らうと何處まで行つても新米氣分の退かない爲に相場が皮肉に高いのかそれとも實勢上押すに押せないのか何れにせよ底堅い相場である▲之を眺めた或强氣は曰、御覧らうじろう噴いた處は買方が透かさず利を喰ふて居るのに此の調子だから矢張り大勢から來た相場と云ふより仕方がなからう▲殊に昨今頻りに傳へられて居る內地の作柄が第一回豫想より減收の五千七百萬石內外に過ぎないとすると弱氣がいくら米山時代を目當てに痩我慢を張つても農家の方で氣を利かして安く賣出すかどうか▲見渡す處に依ると理想に走つたのは定期師ばかりでなく正米師畑でも前月の安値時代に內地の商人と隨分先約が行はれて居る模樣であるから此の種の賣物が前非を悔いて煎れ上げて來なくては全くの局面轉換は不可能かも知れないと

京城穀物

正米現物

數日來の天候不良にて出廻り減退の折柄期米は滅切高値に走るなど賣人の意氣益々强く今朝は更に二十錢高の新米四等二十八圓一杯に取引行はれたるが沿線筋は一段の高模樣にて鐵署の二十八圓三十錢より五十錢處の報を入れ跡更に小高く地摺新米は二十七圓五六十錢を唱へ古米は賣物殆ど皆無の姿にて見當立たず精白も原料高に伴ひ一圓高の上等市中卸値三十三圓五十錢となり南中小賣値も三十四錢に値上げした

延

現物の出廻り薄と期米の突飛を受けて人氣は滅切高調となりたるも餘り急激の上走

仁川正米

…

大豆

…

釜山正米 / 大邱正米 / 群山正米

…

大阪期米 / 兵庫期米 / 下關期米 / 桑名期米 / 大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片十六分の十五米棉十五錢安

高橋謙三 (仁川米豆取引所仲買人)

廣澤正次郎 (仁川米豆取引所仲買人)

満洲醫科大學藥物學教授 醫學博士 久保田晴光先生 藥學士 山下泰三先生 指導實驗推奬

▲ぜんそく たんせき 患者の福音!!

試よ他に類なき此新藥の特長と一回飲んで効果ある事を實驗諸大家に依り保證されたり

滿洲藥物界に於いて發見された 新藥名『アストマトール』

獨特の點

一本劑は劇毒藥中毒性の配劑にあらずして蘇生の感あり
一回一茶匙三瓦の服藥を以つて咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開け

効果の點

一アドリナリン等の注射を要せず確實に効果ある點
五年十年と苦しめる喘息氣管支患者をも本劑に依つて其の効を奏しつゝあり

製造元 奉天 鶴原製藥所

藥名 アストマトール【ASTHMATOL】に就ての説明

適應症……(喘息其他急性及び慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症、例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等)
用量……(大人一日量は五瓦乃至六瓦小兒量は約大人の三分の一にして其他體質及び病狀に應じ其量を加減すべし)
頓服用法……(通常一日三回、毎回約三瓦乃至四瓦(一小茶匙)を適量の熱湯に溶解服用すべし(單舍利別又砂糖を配合するを可とす)特に發作時に於ける服用は効驗顯著なり)
▲容器 四百五十瓦、二百二十五瓦、百瓦、四十瓦、として發賣す(此の定價は滿鮮に限る)
七圓 四圓 貳圓 壹圓

總發賣元 奉天松島町十四番地 鶴原文雄商店
日本販賣所門司 鶴原誠藏商店

●本劑の藥理並に特長に就ての文献御希望者は御申越次第贈呈す。
本年中に限り特に直接奉天へ御注文を乞ふ前金に限り運賃弊店負擔急送す

▲是非一度の御試用を乞ふ▼

特撰 根炭に就て謹告

去る二十六日より五日間を期し奉仕賣出の京日特撰上根炭は品質優良、貫目タップリ等需要者各位の普く認識せらるゝ所となり初日豫定の一千俵を賣盡したるも引續き御注文輻湊期間中の事とて御希望に副ふべく本月迄の賣約數量參千九百八俵と相成り欣快に堪へざる次第に御座候是れ偏に平素品質の吟味と値段の格安仕入れを容易ならしめ得るに至りし事は全く各位の御後援に依るものと深く感謝罷在候今後は益々此の方面に努力し從前通り公設市場同値段を以て御下命に應じ可申候間舊の御引立之程願上候

御詫
豫定以上の數量と相成り旁々雨天の爲め配達遲延の向も有之誠に申譯無之候へ共二三日中には全部御屆け申可候間御了承被下度候

合資會社 京城日報社代理部

西洋酒雜貨 煙草食料品 直輸入商
仁川支那町 義生盛號 電話八一八番
階上 廣東料理部

本店 平壤 株式會社 大同銀行 頭取 横山直紐
鎭南浦支店
兼二浦出張所
載寧支店

通俗太閤記

二百八十三回

松林伯知講演 加藤由太郎速記

飛驒守の逃げるを追はんとしたから木下藤吉郎が『イヤ〳〵決して長追ひはしては相成らぬ、窮鼠却て猫を嚙むといふことがある、敵が逃げるから好いはと云つて無暗に追つては飛んだ不覺を取るかも知れぬ、もう揉れまでに破れば容易に立つことは出來ないから……』と押止めて人數を御引纏めになる、信長公は虎御前山の前に御本陣を据て味方の勝軍を喜んで徳川公の御様子を窺つて居る、徳川公の御陣は龍ケ鼻に向つた通り今人傾れて必死の戰ひ、朝倉勢の谷九左衛門之助、鰐淵寺兵庫頭、小林瑞周軒、前波新九郎、前波新八郎、魚住興膳等大童になつて決戰をする、これに向つて戰つて居るのが松平源太郎、松平與四郎を始めとして御旗本の前備への人々、石川酒井と共に充分に戰ひをいたして居る、朝倉方北國無双の勇士と云はれたる眞柄十郎左衛門直澄、弟十三郎直元、これが今繰出して來たので、徳川の人數は少しく開け渡つて見える、此時小笠原與八郎の陣中から赤縅の鎧を着て同じ毛五枚錣の兜、割蛤の形をなしたるを押し戴いて天下十九枚の内の名兜、槍を取つて馬に打跨り眞一文字に崩れ立つ味方の中より進み出で敵の先手に荒れ込みみる〳〵間に荒れ狂ふ敵を三騎まで引止め大音を揚げ『徳川の勇士ある中にも小笠原與八郎の臣藤木久内と云ふ者なり、當日踏返しの一番槍』と叫んだ、これが名代の姉川合戰踏返しの七本槍の第一番にも

引返した藤木久内、續いて其勇氣に引立てられ、藤の羽縅の鎧を着て同じ毛五枚錣頭形の甲を押戴き銀の三勢鶴の刺し物をして栃與兵衛と云つて引返して來る、續いて同じ毛五枚錣の兜三勢鳥の刺物をいたした吉原又兵衛、續いて赤皮明丸の鎧、同じ桃形の兜を押戴いて三枚蓮五蓮の刺物をいたし林平六と名乘つて引返す、紺絲縅の鎧を着て、兜は戴かず大髮に鉢卷をして三本矢の刺物をいたし中山是非之助、獵の皮の投頭巾紺絲縅の鎧を着て、白地に赤く地水火風空と書いた幟の刺物をした峯左近尚續いては朱の雨傘に金の短册十八枚付いたる刺物をして白絲縅の鎧、鐵形桃頭の兜を被つて引返して來た渡邊金太夫、崩れる味方の面々は七人が引返したので之に氣を得て立直り朝倉勢と今火花を散らして大合戰でありました、これをば信長公遙かに御覽遊ばして 信『アヽ實にも花々しき合戰かな、那の雨傘の刺物をいたして居る者は何と云ふ者であるか』といふ御意が懸りました、なれども信長の軍勢なら誰は何の刺物をすると云ふことが分つて居るが、徳川公のお味方だけに知つて居る者がなかつた 信『恐れながら些と分り兼ねまする儀でございます』信『左様か、早々徳川殿に尋ねい』とある『ハッ』と答へて御使番が徳川公の御本陣へ馬を飛ばして參りまして手續きを以て申入れる、其返答には朱の傘の刺物は小笠原與八郎家來渡邊金太夫と云ふ者でござると云ふ、されば後に金太夫は信長公のお傍に進んで御褒美を戴いた、他の六人の者には御賞めのお言葉はあつたけれども御褒美の品は戴かなかつたでございますから皆は此の繪經苦心して目立つ物を作の七本の刺物の中で朱の傘が一番目に付く刺物が目に付くのも目に付くと云つたる事で、尤もこれは強い人であれば目に付き易い刺物は懸物だ、どうも人目に付く刺し物で逃げたり刺し物を敵に排撥されるやうなことがあつたら恥辱の上塗り、折角物笑ひの種でございまする、折しも徳川家康公の御前に朝倉勢が次第に斬り込んで來ると云ふのはどうせ敵はぬこの戰ひだ。

流感豫防に一番よくきく 複方ピラミドン 販賣店各地薬店にあり 京城府龍山元町二丁目八八 本舗 Ⓗ 林薬房

京城郵便局左側(サクラ、バー北隣) ドクトル 三品齒科醫院 電話本局一五〇七番

安東縣花柳界統一

〔安東縣〕由來安東の花柳界は遊廓地(料亭)南地(貸席業)の兩組合に分れて居たが十一月一日行政統一と共に關東廳令に依つて貸席業は全部之れを料理店と同一視することとなつた結果過般來當局の慫慂に依り兩組合の合併説起り兩東數回の會合を重ね協議したが結局組合長の問題で行悩みとなり目下折衝中である

●滿鐵青年會組織計畫 滿鐵青年社員間相互の申合せで今回の大震災を記念する爲めに滿鐵青年會を組織する計畫中である(大連)

將棋新手合(一)

於東京府下小台熱海園 前田孝太郎三段披露會

▲三段 増井武雄(東京)
香落△初段 古川松濤(東京)

圖は四二銀迄の局面

△持駒 古川氏ナシ

香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香
	飛					角		
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
				歩				
			歩					
歩	歩	歩		歩	歩	歩		歩
	角						飛	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香

▲持駒 増井氏

▲三四歩△七六歩▲四四歩△二六歩▲三五歩△二五歩▲三三角△一六歩▲一二飛(イ)△一二銀▲四八銀▲六二玉△七二玉△七八玉▲九四歩△二二金(ロ)(以下次號)

溝呂木七段講評

▲(イ)一二飛は穩和なて末に至りて機を見て之に轉ずる含みありて味

▲(ロ)五二金は少し早の方順なり

名菓 松の葉

貴生堂製菓 明治屋 發賣元

張物洗染師 清水堂

京城府漢江通三 電話七五四

十一月四日

曆暦(九月二十六日) ▲七赤 ▲辛巳 ▲佛滅

▼七赤▲油斷のならぬ日合せ日取して安全南と於

▼八白▲何事もすらく順調の日新計畫上首尾

▼九紫▲何かと口説の多の世話事禁物北と坤と南

▼一白▲元氣發揮向上の商店披露大口の商取引

▼二黑▲諸事面白く捗る金件其他何事にも大吉

▼三碧▲努して効なき日に行うて安全盗難注意

▼四綠▲不利益な問題をる、日控目が有利北と

▼五黃▲願望の叶ふ好運に進んで成功する乾と

▼六白▲穩かな日入學求職建築開…南と艮か吉

ちまや京子呉服店 ▲秋の訪れ……… 愈々朝夕冷氣お覺ゆお衣裳のお誂とお手入は今新製品や新見本が揃ました

酒精飲料密輸英米協定成立

支那關税前途暗澹

依り支那關税二歩五厘引上げに關する關税會議は佛國政府が遲くも十月末までには批准するであらうとの事であるから…

實行豫算成立…

…宣言の注目を…重に取締る

貰代病院 京城明治町一丁目 電話二四〇番
內科 小兒科 入院隨意
醫學博士 古城憲治 施療す

作業服 店員 職工 農夫 モ カタログ進呈 モ ニクハ此服ニ限リマス 堅牢 廉價 優美
京城南大門通 ユニオン商會 電話本局二五六二番 振替京城八六三九番

ほまれみそ

女の體を復興させよ
體が弱くては、内助の効が果されぬ、一家の幸福は、まづ女の體の健全に期待しなければならぬ
中將湯は
婦人病の基となる腰足の冷込みを防ぎ血液の循環を良くして、いろくの婦人病を癒し抵抗力を强めて身體の改造を爲すのです。
中將湯の常用を怠つてはならぬ
中將湯
津村順天堂本店 東京市外上大崎(電話高輪…)
津村順天堂支店 大阪市東區…
定價 …

懸賞總額金貳千圓
朝鮮風俗寫眞懸賞大募集
一 畫題 朝鮮風俗(古今の朝鮮男女の風俗を撮影せるもの)
二 應用繪葉書
三 ピント鮮明を要す
四 印畫の型キャビネに限る
五 印畫紙アゾC、F及K又はPに限る
六 使用原版 乾板に限る
七 審査員 斯道の大家數名に委囑す
八 應募 寫眞業者と娯樂家を問はず
九 締切 大正十二年十一月十五日
十 發表 同二十五日新聞紙上にて
詳細の事項は最寄寫眞材料店及弊商行へ承合せられたし御一報次第規定書御送附仕候
京城本町二丁目 日之出商行本店

鹽 卓食製 會
發賣元 京城 富田商會
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店
地方特約 釜山 あづまや 木浦 仁川 中村嘉 群山 赤岩本店

京城府明治町二丁目 内科 小兒科 中島病院 院主 中島良信 入院隨意

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行 頭取 有賀光豊

壬生醫院

評判の醤油です

日毎に増す皮膚の美!!
眠りない喜びが毎日御湯を樂しくさせます
最新の學理に高價なる原料を應用して專門技師の精製したる逸品なれば絶對に皮膚のアレを防ぎクッキリと垢ぬけのした美人となる世界的…最高優良石鹸です
ゼニワ石鹸
ゼニワ香油 ゼニワポマード ゼニワ洗粉クリーム

仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 醫學士 天辰親夫

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆

三菱商事會社仁川出入
三菱商事會社船舶部 仁川代理店
浦崎商店回漕店

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 毎號壹部金五錢▲壹ケ月金一圓廿錢▲參ケ月金三圓五十錢▲六ケ月同六圓半▲一ケ年同十二圓▲郵券代用一割增
廣告料 五號活字一行金一圓五十錢▲二號活字一行同三圓▲特別同六圓▲四號拾七字詰同
發行兼編輯人 澁谷良太郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門（長）三〇〇 振替京城三〇〇

支那統治の將來（三）

……を波斯、埃及の老朽國と同一視せんには必ず事を誤らざるを得ないのである。之を別言すれば支那現代の人民は漢唐宋時代に於ける程の政治的能力なく又は智識的活氣なしと雖も、必ずしも支那を統治し能はざる程の無能力者にも非ず、現に今より凡そ五十年の以前、長髪賊の亂に依り中國瓦解の光景を呈するや、曾國藩、左宗棠、李鴻章の如き人傑輩出して撥亂反正の偉勳を奏し得た、今日の支那は五十年以前と比較して必ずしも多く墮落せりと謂ふべからず、獨に墮落せざるのみならず現代の支那人は其國家的意識に於て注意すべきは、吾人の時に在り。日清、日露の兩役の影響を受けて憲法自治の必要を感じ、新學を勝き新智識を求め、日米其他の各國に遊學した大青年有志輩は何れも慷慨の士であつて又支那各地の牛耳を執れる紳士輩も近年漸く國勢の振はざるを憤慨して居る、是は往年の革命運動のため彼等（殊に南洋在住の者）が少からぬ義捐金をした事實に依つても之を察知する事が出來る。又拜獨同盟、日貨排斥等極端なる排外に似たる行動に徵して想像する事が出來る、予輩は繰返して曰ふ、支那は支那である、日本でも無い、米國でも無い、直情徑行の印英米人等が迂餘曲折多い支那……

らんと欲せば力めて支那の長い歴史に由來する國情に通暁し、輕率に之を誤解しないやうにする事が肝要である。揚子江の水は濁流であつて滔々滾々、數千哩に亘つて流れてゐる、現代支那には政治熱旺盛で、從つて政治の能力、少くとも其實勢力の深いことは疑ふべからざる所である。斯る人に向ひ政治を觀らする事を斷念し之を外國人に委任し、自らは文學、藝術等に身を委ねて安逸平易の生涯を求むべしと言ふが如きは、頗る支那人を誤解せるものと斷言するに憚らない。

然らば即ち支那統治の前途如何、余輩を以て見れば勿論支那は支那人に由つて統治せられなければいけない。假に列國中の一國が支那の統治權を掌握せんとする野心を懷くものありとするも其の志は到底成し得られるもので無い、何となれば外國にして支那を統治するの法は只武斷的壓服を以て是れ外途無き事を理解せしめ、支那人をして有無を言はせしむるの一法に在つてそれ以外何等の方法無いからである。殊に斯の如き武斷的態勢を或一國が擬ふ事は到底列强の承認する所では無いからである。若も今後支那に對し或一國が他の列强に比して多少優越の位置を占め得べしとせば是其國の地勢の關係上然るものたるべく、然も其優越の位置と言つても他列强を代表する意味に於てせられ、決して絶對的のものたるを得ないのである。然れば昔時蒙古人侵入して中國の主人となつた如き、又は近世愛親覺羅氏滿洲より起つて二百餘年の帝業を開いた如き皆是れ其當時に於て始めて爲し得た所で現在の如く世界六大强國の猜疑の下に於て決して行はれ得るもので無い。

東京通信

東京支局　一記者

◇眼も遙かに打開けたる焦土、其處に驚嘆の如くそば立つ鐵骨數層樓の殘骸、之れを背景に丈低きバラックの牛丼屋や、燕買やの類が點綴されゐるのが、昨今の東京の情景に之有候。

◇復興〳〵の聲の盛んなるに比例してバラックの數も漸次増加しつゝある樣なれど、併し内務省の統計に現るゝ程的確に復興の氣分旺盛なりしは眼前の情景に於ては之を認むる事困難に之有候、銀座の眞ん中に露店が出ると傳へらるゝの一事總てを說明致すべく候

◇新町、神田、淺草、下谷の如き表通りこそ流石にバラックながらと通りに至りては猶に罹災當時と相去る事遠からざると思はしめ申候、其表通りも軒並の不整なる困難に有之候、復興氣分の濃厚なるは銀座、日本橋より反つて神田淺草なるも一奇に候、淺草の如き燒殘りの觀音堂を中心に手斧の音も熱心く、例の白首を以て名立たる十二階下の如き白粉濃き魔性のものが牛造の家にて金融りなきお職人衆の懷中を紋る手際し良きが有之候

◇我國は女ならでは神代より夜の明けぬ國柄とやらに候、其魔性が出るやうになれば復興も何かあらんやに候、併し火災漸く鎭まりたる頃、上野の山内にて一椀の僞飯一撮りの銅錢を以て困憊せる處女を誘惑せる者有之やにて、其餘裕綽々たる態度には流石に生馬の眼を拔くと云ひける江戶つ兒も一驚を吃せしめられ候。

◇下町は右の如くに候も、燒殘れる丸の内のビルヂング街、山の手方面の盛り場は殆ど盆と正月と一緒に來りたるが如き殷賑さを見せ申候、銀座街の繁昌とも云ふべき丸ビルの如き色濃き裝ひせる所謂淑女など、七三髮シヤナリ〳〵と誇らかに歩みを運び震災は向ふ河岸の亞米利加にあつたやうな面を致し居り候

丸ビルの地下室、一階等に其附近の飲食店の繁忙こそ洵に見ものに之有候、金を出して喰ふのに命懸けの有樣にて盛るに應なく辨當天丼の類を大切に抱込みてウロ〳〵する紳士淑君の有樣は眞に滑稽を通り越して氣の毒な位に候、併し色氣と喰氣の旺盛なる處より察すれば復興景氣の頻りに明を縫り居る帝都復興の事業外容易に運び申すべく意を强うするものに之有候。

話の種

▲十一年度の全鮮自殺者　大正十一年中に全鮮に於ける自殺者は内地人百三十四人、朝鮮人一千二百五十六人、外國人五人合計一千三百五十九人で前年に比し六十一人を増加した自殺の手段は縊死が最も多く其數六百五十五人で之に次ぐは入水三百九十五人、毒物又は劇藥を服した者が二百五十六人、轢死者四十三人、刃物が三十九人、銃砲が六人、墜落一人の順序である、自殺の原因は精神の錯亂に因る者が最も多く其數三百六人之に次ぐは生活難又は薄命を歎くもの二百九十九人、病苦によるもの二百十三人、親族又は家庭の不和が百五十五人、將來の事を苦にして六十人、厭世を悔ひ又は慚愧によるもの五十人等であるが自殺者の年齡は二十歳以上三十歳未滿の三百九十八人を第一位に三十歳以上四十歳未滿が二百六十九人、四十歳以上五十歳未滿か百九十五人、十六歳以上二十歳未滿が百八十一人、五十歳以上六十歳未滿が百四十五人と云ふ順序である。

◇歐洲で遊廓設立の議　昨今日本で婦人矯風會とかいふ團體が吉原復興に反對してゐるのに一方歐洲方面では歐洲大戰亂の副産物たる花柳病の蔓延を防ぐ爲め歐洲の大都市に多數の遊廓を設立すべしと主張してゐる醫師團體がある

大震災の報に接して（二）

九月十二日倫敦にて　守屋榮夫

此頃の巴里及倫敦の新聞は、殆ど想像したやうな數字をあげて私共を驚かしました。横濱は全滅し東京でも主要なる歐米式建築物は全部倒壞し、全市の三分の二以上は破壞若くは燒失し、死者は五十萬を越えたと報じ、最も突飛なのになりますと、死者百萬人以上に及ぶであらうと書いてありました程それに附け加へて、日本は此震災の爲めに文明が一世紀逆轉した。これによりて經濟財政が破産に瀕する、帝都は大阪か京都かに移されるであらうなど、特筆大書してありました。又高橋政友會總裁が二十餘人の幹部と共に災厄にかゝつたとか、山本伯が云々の風說があるとか、島津公松方公の薨去されたとか、渡邊横濱市長行方不明などと書きならべてありました。之を讀んでみますると、全部眞實ではないとしても、故國に於て我同胞諸君が嘗めなければならぬ苦痛は甚大なものであることを考へさせられずには居られなかつたのです。

六日は天が晴れて佛蘭西の郊外の秋景色が鮮かでありましたが、私は窓を通じて之を眺める勇氣が無かつたのです。ドーバーの海は灰色の薄絹をのばして私共の船を浮べてくれましたが、私の心は只暗を行くやうでありました倫敦に着いた後も猶未だ詳しい公報は來らず、相逢ふ日本人の誰も彼も皆深い憂に鎖された元氣の無い顏をして故國の同胞の安否を氣遣ひつゝ語り合うて居るのを見ました。

七日に至り、私のもとへは、二三の知友及郷里からの電報が屆きまして、家族並親戚方面の無事であることを知りました。家族の無事であるのは、幸に亡くなつた次男の法要を營まんとて母をはじめ妻や子供等が打伴れて郷里に歸つて居た結果であつたのです。いかなることが幸ひとなるか私共には解らないのです。次男を喪くした禍ひが轉じて家族を災厄より救ふ幸を生むやうになつたのでした。

倫敦で正確な情報が大使館に來ましたのは九月の十日でした。これによつて私共は震災と同時に火災が起つたこと、震災は非常に大きいものではあつたが、新聞の報道するほどでないことがわかりました。しかし十二日になりますと、東京に於て發見された死者は、八日に已に四萬人以上に達し、且千葉、靜岡等の府縣の災害が頗る多いといふことが、矢張り遠く故國を離れて居る遊子の腸を斷たしむるものがあります。

震災を中心として、佛英の人々が日本人たる私共に同情してくれた態度は實に感謝すべきものでした。御承知の通り、巴里では九月九日に全市半旗をあげて弔意を表し、倫敦では既に百十餘萬圓の義金が集まつて居るやうですが、さうした公式のことばかりでなく、各人が個々に私共日本人のうけた災害に同情してる模樣が著しく見えました。

巴里からの汽車の中では見も知らぬ佛國の一婦人が私の隣に佛語を英語に飜譯して災害の情況を話してくれました。ドーバーの船のうちでは、多くの人々が親切に弔慰の言葉を述べてくれました。しかし其のうちには滑稽な人もありまして、「世界は廣いのに何故お前等は好んであの恐ろしい地震のある所に住んで居るのか、早く地震の無い所へ引越して來る方がいゝ」など、本氣になつて忠告してくれる人もありました。

自宅で出來る仕事
近男女不問手輕く出來る仕事 品の加工年中無休道具貸與製品永久買受說明書見本無代呈●特約店募集
大阪九條中通四 電話西二二七七 友榮商會

植松楚川氏著
不良少年少女に就て
四六版 美裝 定價金五圓
◎愛兒の前途に目醒めた父兄並に保護者は讀め！見よ!! 醜い眞に戰慄極まる社會相の一端！
發行所 朝鮮民報京城支社出版部
京城府永樂町二丁目 長電話本局三・七〇六番

十一月號
主幹 高橋廣治
月刊 養鷄之日本
一部貳拾六錢 半ケ年一圓四拾錢 一ケ年二圓七拾錢（郵税）
内容見本無代進呈 名古屋市南區鳴海町 振替名古屋一八三九番 養鷄之日本社

東洋生命保險會社
共同火災保險會社
フンウヂツウニド火災保險會社
仁川本町四丁目
綿絲布及雜貨 貿易商
代理店 河野本店

支局長招聘
勢力ある實業家一道一名採用す 履歴書希望俸給記入大至急送付 照會を乞ふ但保證金を要す
東京市小石川區竹早町五五番地 チヤイナ・アドヴアータイザー日本支社内 震災救援會臨時出版部

米價の大勢
米價は九月一日の關東地方に於ける震災以來著しく騰貴の兆あり... 弊研究所は社會奉仕の爲め多年の研究によりて推斷せる米價の大勢と目先觀を發表し、正米期米の當業者は勿論、作得米を最も高く賣らんとする農家諸君の爲め絶好の參考資料に提供せんとす 希望者は實費として郵券十五錢封入送附あり次第無料にて送付すべし
大阪内北濱三丁目 丼池筋東入 米價研究所

靴―鞄―洋服
大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣
學生鞄 ボックス徳用 地方は足袋文數御通知の方は型錄送付可仕候
京釜線大田春日町
製造販賣 朝鮮革具合資會社

時計と寫眞機
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目

大正大震災大火災
大日本雄辯會 講談社編纂

天皇陛下
皇后陛下
攝政宮殿下
天覽・台覽を賜ふ

題字 内務大臣子爵後藤新平閣下 子爵澁澤榮一閣下 陸軍大將福田雅太郎閣下
序文 文學博士三上參次先生 文學博士三宅雪嶺先生 理學博士今村明恒先生 文學博士中田[illegible]先生

◎各方面より賞讚感謝山の如し
◎今後とも丈良い本出來難し
◎子孫永遠に傳へられよ！
あはれ〳〵涙の實話！
物凄い話、哀れな話、感涙に咽ぶ話、佳話、奇談、珍談等まで悉く集まる。本書を讀みて泣かざるものありや、否鬼神も哭くべし！

凄絶！慘絶!!

讀め！泣け！吉原辨天池の慘！
『助けて――、助けて――』と云ふ今が最後の金切聲も途切れ〳〵！伊達卷一つ素足の娼妓、ゆもじ一つの女！辛うじて潰れた家から這ひ出したもの、瞬と降り來る瓦石の雨。わあッ！云ふ悲鳴、火事！火事！の聲は口々に叫ばれる！『助けて――助けて――』遊女等は逃げるに道なく進退谷まつて悲痛の叫聲をあげたが如何ともすることが出來ない。ヂリ〳〵ヂリ〳〵と頭は燒ける、髮は焦げる！一人二人意を決して飛び込めば猶の跳ね他の毛天は忽ち男女約一千名に埋められた（本書中「鬼神も面を掩ふ悲話慘話」の一節）

一大寫眞帖を兼ねた大記錄
この種の著書中本書の如き精確にして完備せるもの他に斷じて無し
本文（三百二十頁）
◆當日本紙上に廣告せる通り、震火災に關する精確なる記事は悉く本書に網羅す。詳細記事實に百數十篇に及ぶ！
寫眞（八十頁百三十餘）
本社員の決死的努力と參謀本部始め關係官省の熱烈なる援助に依て得たる他に比類なき絶品揃ひ
◎明細地圖五枚（戒嚴司令部作成の震火災各地明細色刷地圖！）
賣行飛ぶが如し!!
日本に今迄これ程賣れる本なし。何十版何百版など申し樣もなし。
◇定價壹圓五拾錢（郵稅八錢）東京本郷 大日本雄辯會講談社發行
◎全國各地到る處の書店にあり

列車時刻改正

◎十一月一日ヨリ弊社新設線禮山洪城間運輸營業開始ニ付キ列車發著時刻ヲ左ノ通リ改正致候

◉新線開通◉！

下リ

驛名＼列車	1（前）	3（後）	5（後）	天安ヨリ三等賃金
天安發	八・二五	二・三〇	四・四五	[illegible]
溫泉發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
禮山發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
揷橋發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洪城著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上リ

驛名＼列車	2（前）	4（後）	6（後）	洪城ヨリ三等賃金
洪城發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
揷橋發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
禮山發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
溫泉發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
天安著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎洪城廣州間（八哩）ハ來ル十一月二十日ヨリ營業開始ノ豫定ニ有之候

朝鮮京南鐵道株式會社
本社 天安（電話二八番）

羅紗と毛布と毛絲
東京横濱ノ全滅ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ冬物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテ災害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ火ヲ覩ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クハ其供給ヲ受ケツツアリシヲ以テ其成リ行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸着シ居ルヲ以テ些ノ動搖ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ喜ビ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候
スコッチ 多服地 一ヤール二付 金三圓 金五圓 金六圓 金七圓 金十圓
メルトン 多服地 オーバコート地 一ヤール二付 金五圓 金六圓 金七圓 金十圓
不變色紺サアジ 合多服地 極厚服地 一ヤール二付 金六圓 金七圓 金八圓 金十六圓
禮服地 一ヤール二付 金拾二圓 金拾三圓
縞ヅボン地 一ヤール二付 金七圓
學生服地紺ヘル 一ヤール二付 金三圓 金六圓
白毛布純毛 一等 拾二圓 二等 拾圓 三等 八圓
寢室用同
旅行用純ラクダ縞毛布 一等廿五圓 二等廿四圓 三等廿三圓
毛糸 編物用 一ポンド 二圓五十錢 三圓 百廿匁
英國織物直輸入 品質自慢 安賣道樂
大連大山通り 白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番 振替口座（大連）五四〇番
書信宛名 大連白木屋洋服店御中 電報宛名（ダイレン）シロキヤ

算術・讀方・綴方・地理・歷史・理科
中學校 女學校 實業學校 師範學校
入學試驗準備書
前第二高等學校文學士 菊池謙二郎先生題字
第一高等學校教授文學士 佐久節先生序
少年少女諸君入學試驗の日は追々と迫つて參りました。理想的の合格の榮冠を得たいと思ふ諸君は……
發行所 弘文社
水戶市上市南三ノ丸 振替東京二五五一番
震災で本社燒失のため發行所を左記へ移しました。
代金は振替又は郵券にて送本致します。

優等清酒
一升瓶詰 ワカマツ 一分
朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場
電話長 一〇三七番